

第19回九州・沖縄医療情報技師会勉強会 「介護ICTの現状について」



戦略マーケティング部 迫田 武志

自己紹介



ITで創るヘルスケアの未来

NDソフトウェア株式会社

戦略マーケティング部
マーケティング推進課 課長

迫田 武志

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
住友生命日本橋富沢町ビル6F
TEL: 03-6667-5603 FAX: 03-6667-5601
Mobile: 080-6009-3455
URL: <https://www.ndsoft.jp/>
E-mail: takeshi.sakoda@ndsoft.jp
弊社よりメールにてメールマガジンをお送りさせていただく場合がございます。

「ほのぼの」シリーズ

- ・平成28年度「居宅サービス事業所における業務効率化促進モデル事業」
- ・平成29年度「介護サービスにおける情報通信技術活用実証研究事業」
- ・平成30年度「介護事業所におけるICTを活用した情報連携に関する調査研究」
- ・令和元年度「特別養護老人ホームにおけるケア記録に関する調査研究事業」
- ・令和2年度「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」
- ・令和2年度「介護事業所におけるICTを通じた情報連携に関する調査研究」
- ・令和3年度「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる導入促進に関する調査研究事業」



「ほのぼの」シリーズ

ほのぼのNEXT[®]

障害者総合支援法対応版

ほのぼのmore[®]

Care Palette 

ケアパレット
Care Palette 
Home / Nurse

「ほのぼの」シリーズ
ほのぼのIoT
クラウド

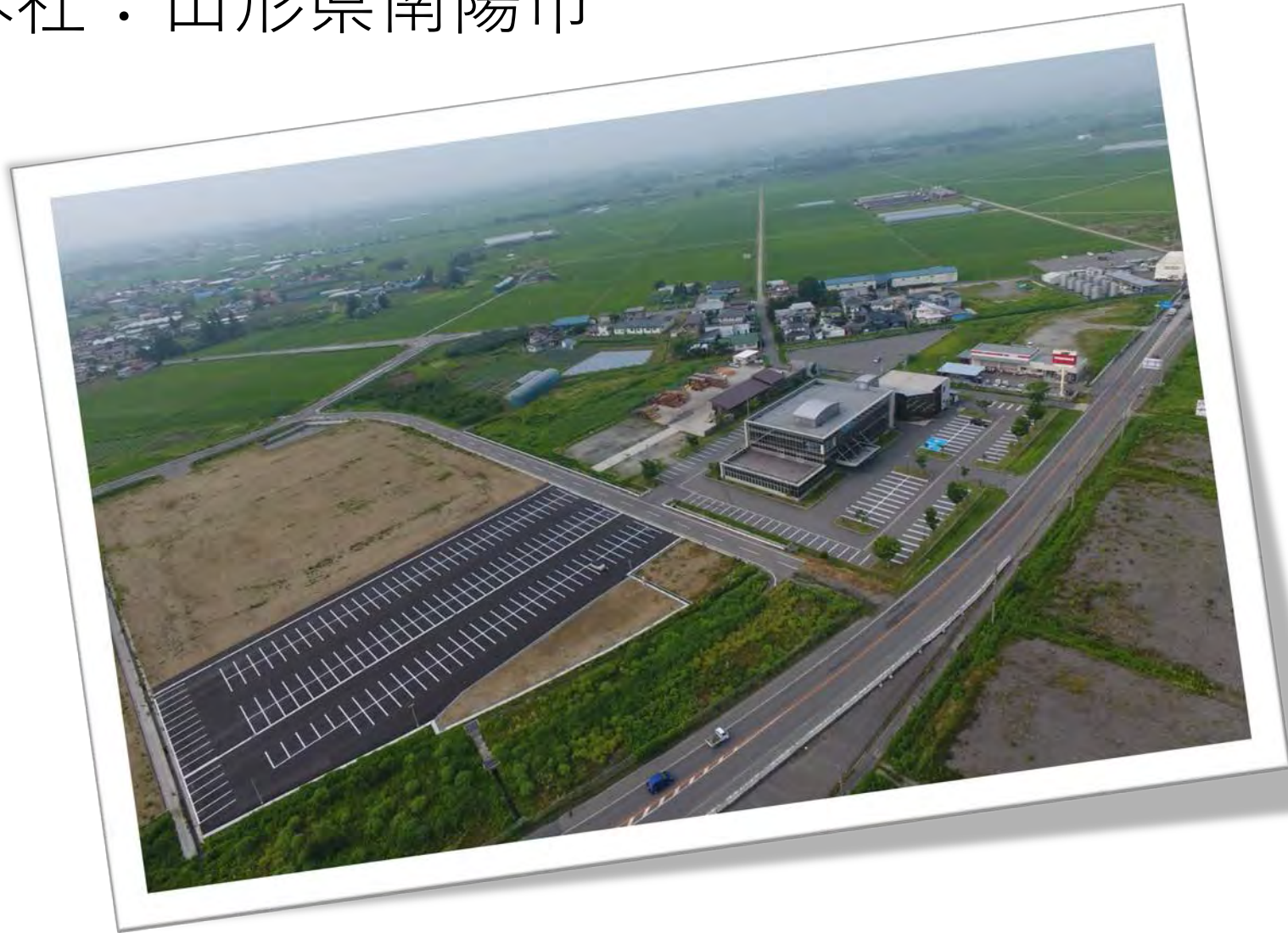
ほのぼのTALK 

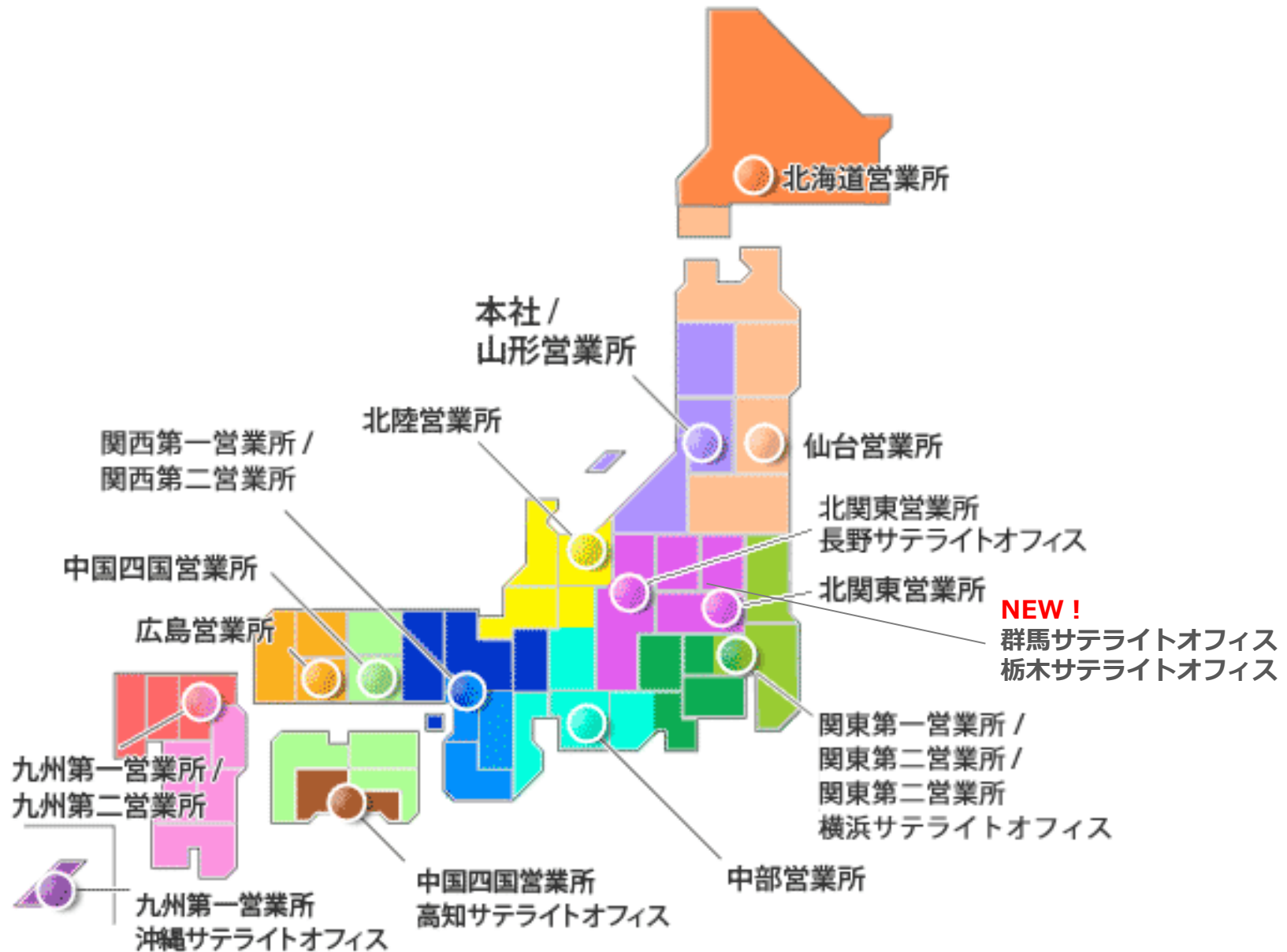
音声入力支援システム

Voice fun



本社：山形県南陽市







「ほのぼの」シリーズ

導入実績

介護事業所様 50,400

障害福祉事業所様 17,400

67,800事業所へ導入！



改定率 + 0.70%

LIFE

科学的介護情報システム

科学的介護の推進

介護施設・事業所における
新型コロナウイルス
感染症発生時の
業務継続ガイドライン

BCP対策



DX (Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション)

DX=デジタル技術を用いることで、**生活やビジネスが変容**していくこと

'デジタルトランスフォーメーション'は、「DX」と表記されることが多いが、「Transformation」の「Trans（交差する）」という意味があるため、交差を1文字で表す「X」が用いられている。

頭文字をとったDTだけではプログラミング用語とかぶってしまうため、DXという略語になった。

また英語圏では「transformation」の「trans」の部分を「X」と略すことが一般的だからである。

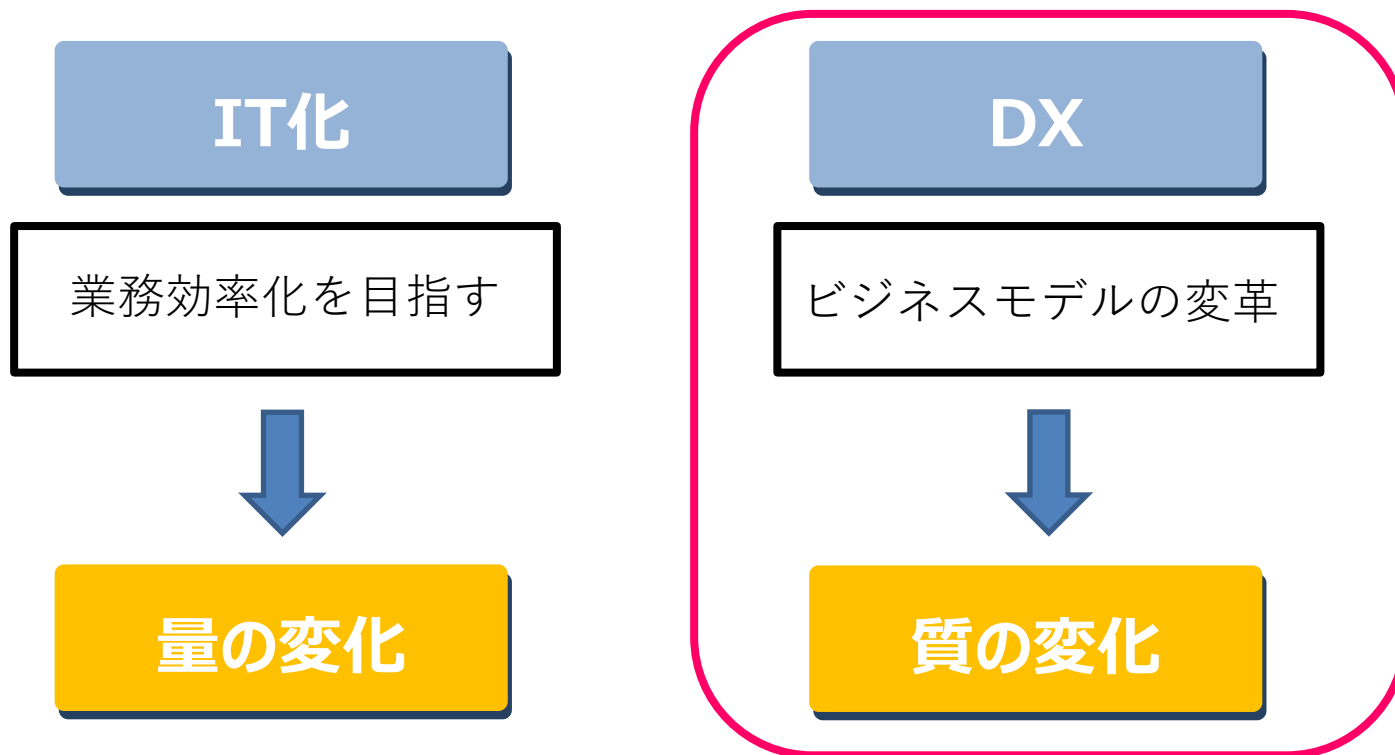
出典：Wikipedia



経済産業省 「デジタルトランスフォーメーションを推進するための ガイドライン（DX推進ガイドライン）」より

「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」





時代は「質」の変化へ！



➤ 介護DX:事例

WEBツールの活用



- ・オンライン面会
- ・サービス担当者会議
- ・テレワーク

ペーパーレス/脱ハンコ



- ・実施記録の電子化
- ・給与明細の電子配信
- ・訪問記録の電子サイン

ロボット・センサーの活用



- ・見守り支援の導入
- ・パワーロボットの導入

感染症対策/密の回避



- ・訪問タブレットによる
直行直帰の推進
- ・インカムの導入



➤ アウトカム評価

2021年4月

科学的介護情報システム
LIFEスタート

介護データベース構築
評価指標の確立

2024年4月

医療・介護・障がい同時改正
アウトカム評価の推進



業務改善ニーズからICT化は更に促進



成果主義へ対応できるかで二極化

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



令和3年度介護報酬改定の概要

新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「**感染症や災害への対応力強化**」を図るとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて、2040年も見据えながら、「**地域包括ケアシステムの推進**」、「**自立支援・重度化防止の取組の推進**」、「**介護人材の確保・介護現場の革新**」、「**制度の安定性・持続可能性の確保**」を図る。

改定率：+0.70% ※うち、新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価 0.05%（令和3年9月末までの間）

1. 感染症や災害への対応力強化

※各事項は主なもの

■感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築

○日頃からの備えと業務継続に向けた取組の推進

・感染症対策の強化 ・業務継続に向けた取組の強化 ・災害への地域と連携した対応の強化 ・通所介護等の事業所規模別の報酬等に関する対応

2. 地域包括ケアシステムの推進

■住み慣れた地域において、利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう取組を推進

○認知症への対応力向上に向けた取組の推進

・認知症専門ケア加算の訪問サービスへの拡充 ・無資格者への認知症介護基礎研修受講義務づけ

○看取りへの対応の充実

・ガイドラインの取組推進 ・施設等における評価の充実

○医療と介護の連携の推進

・老健施設の医療ニーズへの対応強化
・長期入院患者の介護医療院での受入れ推進

○在宅サービス、介護保険施設や高齢者住まいの機能・対応強化

・訪問看護や訪問入浴の充実 ・緊急時の宿泊対応の充実 ・個室ユニットの定員上限の明確化

○ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保

・事務の効率化による通減制の緩和 ・医療機関との情報連携強化 ・介護予防支援の充実

○地域の特性に応じたサービスの確保

・過疎地域等への対応（地方分権提案）

4. 介護人材の確保・介護現場の革新

■喫緊・重要な課題として、介護人材の確保・介護現場の革新に対応

○介護職員の処遇改善や職場環境の改善に向けた取組の推進

・特定処遇改善加算の介護職員間の配分ルールを柔軟化による取得促進
・職員の離職防止・定着に資する取組の推進
・サービス提供体制強化加算における介護福祉士が多い職場の評価の充実
・人員配置基準における両立支援への配慮 ・ハラスメント対策の強化

○テクノロジーの活用や人員基準・運営基準の緩和を通じた業務効率化・業務負担軽減の推進

・見守り機器を導入した場合の夜間における人員配置の緩和
・会議や多職種連携におけるICTの活用
・特養の併設の場合の兼務等の緩和 ・3ユニットの認知症GHの夜勤職員体制の緩和

○文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減の推進

・署名・押印の見直し ・電磁的記録による保存等 ・運営規程の提示の柔軟化

3. 自立支援・重度化防止の取組の推進

■制度の目的に沿って、質の評価やデータ活用を行いながら、科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供を推進

○リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の取組の連携・強化

・計画作成や多職種間会議でのリハ、口腔、栄養専門職の関与の明確化
・リハビリテーションマネジメントの強化 ・退院退所直後のリハの充実
・通所介護や特養等における外部のリハ専門職等との連携による介護の推進
・通所介護における機能訓練や入浴介助の取組の強化
・介護保険施設や通所介護等における口腔衛生の管理や栄養マネジメントの強化

○介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進

・CHASE・VISIT情報の収集・活用とPDCAサイクルの推進
・ADI維持等加算の拡充

○寝たきり防止等、重度化防止の取組の推進

・施設での日中生活支援の評価 ・褥瘡マネジメント、排せつ支援の強化

5. 制度の安定性・持続可能性の確保

■必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る

○評価の適正化・重点化

・区分支給限度基準額の計算方法の一部見直し ・訪問看護のリハの評価・提供回数等の見直し
・長期間利用の介護予防リハの評価の見直し ・居宅療養管理指導の居住場所に応じた評価の見直し
・介護療養型医療施設の基本報酬の見直し ・介護職員処遇改善加算（Ⅳ）（Ⅴ）の廃止
・生活援助の訪問回数が多い利用者等のケアプランの検証

○報酬体系の簡素化

・月額報酬化（療養通所介護） ・加算の整理統合（リハ、口腔、栄養等）

6. その他の事項

・介護保険施設におけるリスクマネジメントの強化
・高齢者虐待防止の推進 ・基準費用額（食費）の見直し
・基本報酬の見直し



医療分野では、EBM（エビデンス・ベースド・メディシン）、EBN（エビデンス・ベースド・ナーシング）は基本的な考え方として定着・普及しています。



1990年以降

経験・勘



論文・データ



介護分野では、エビデンスがまだ十分に蓄積されていません。



どのような状態のご利用者様に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢 ・ 要介護度 ・ BMI ・ 日中の過ごし方・・・
どのようなケアを行ったら	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行訓練 ・ リハビリの方法 ・ 食事介助の仕方・・・
どのような効果があるのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車椅子から自立歩行へ ・ おむつからトイレへ ・ 認知症の進行緩和・・・





介護領域のデータベースの内容



介護保険総合データベース

- ・ 要介護認定情報、介護保険レセプト情報が格納
- ・ 要介護認定及び請求・支払いの際に保険者が収集。平成30年度よりデータ提供義務化予定

通所・訪問リハビリテーションの質の評価データ収集等事業のデータ

- ・ 通所リハビリテーション事業所、訪問リハビリテーション事業所からリハビリテーション計画書等の情報を収集。（現時点で100カ所弱。今後事業所数を拡大予定。）
- ・ 通称“VISIT”（monitoring & eValuation for rehabIilitation **S**erv**I**ces for long-**T**erm care）
- ・ 収集経路は今後検討（現時点では、匿名化の上でインターネットを通じ収集）

上記を補完する介入、状態等のデータ

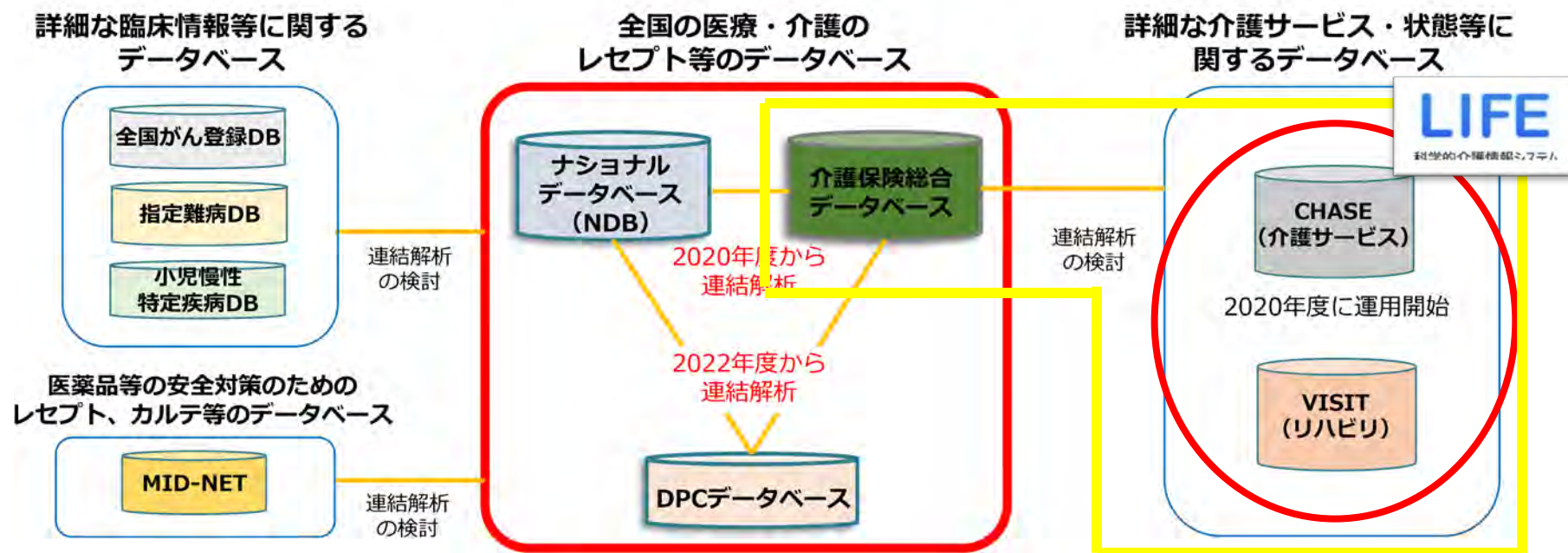
- ・ 新たに構築。収集内容は主に本検討会で議論。
- ・ 通称“CHASE”（**C**are, **H**e**A**lth **S**tatus & **E**vents）
- ・ 収集経路は、今後、収集内容を踏まえて検討。
- ・ 2020年度からの本格運用を目指す。

LIFE

科学的介護情報システム

※ 医療や健診のデータとの連結についても、IDの突合等の諸問題を解決しつつ進めていく。

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



NDB（National Database）とは、医療機関を受診した際に、医療機関から保険者に対して発行されるレセプト（診療報酬明細書）と、40歳以上を対象に行われている特定健診・保健指導の結果からなるデータベースです。

DPCデータとは、患者情報（傷病名・年齢・性別・身長/体重 他）、処方内容（処方薬剤名・処方量・処方日数 他）、診療内容（手術・検査・処置・麻酔 他）などが記載されています。DPCデータを分析することで、従来では難しかった医療機関で実際に行われた診療内容を様々な角度からの分析が可能です。



Ⅱ ビッグデータの活用

科学的介護の実現

— 自立支援・重度化防止に向けて —

- 科学的に自立支援等の効果が裏付けられた介護を実現するため、**科学的分析に必要なデータを新たに収集し、世界に例のないデータベースをゼロから構築。**
- データベースを分析し、**科学的に自立支援等の効果が裏付けられたサービスを国民に提示。**
- 2018（平成30）年度介護報酬改定から、**自立支援に向けたインセンティブを検討。**

高齢者個々人に関するデータ

高齢者の状態

従来取得していたデータ

- ・要介護認定情報
- ・日常生活動作（ADL）
- ・認知機能

新たに取得していくデータ

- ・身長、体重
- ・血液検査
- ・筋力、関節可動域
- ・骨密度
- ・開眼片脚起立時間
- ・握力計測
- ・心機能検査
- ・肺機能検査

提供されたサービス

従来取得していたデータ

- ・介護サービスの種別

新たに取得していくデータ

- ・医療、リハビリテーション、介護の具体的なサービス内容

診療・介護記録
リハビリデータ
要介護認定情報等（介護DB）

保健医療データ
プラットフォーム

科学的分析に必要な
データを新たに収集

科学的に自立支援等の効果が裏付けられたサービスの具体化

- ・国立長寿医療研究センター等の研究機関を活用して、サービスが利用者の状態に与えた効果を分析。
- ・科学的に自立支援等の効果が裏付けられた介護の具体像を国民に提示。

（分析のイメージ）

脳卒中に伴う左脚の麻痺により3メートルしか自力で歩行できない



サービス提供前の状態



どのようなサービスが有効か科学的に分析、提示

杖を用いれば自力歩行が20メートル可能



屋内で自由に歩行が可能に

提供されたサービス

サービス提供後の状態

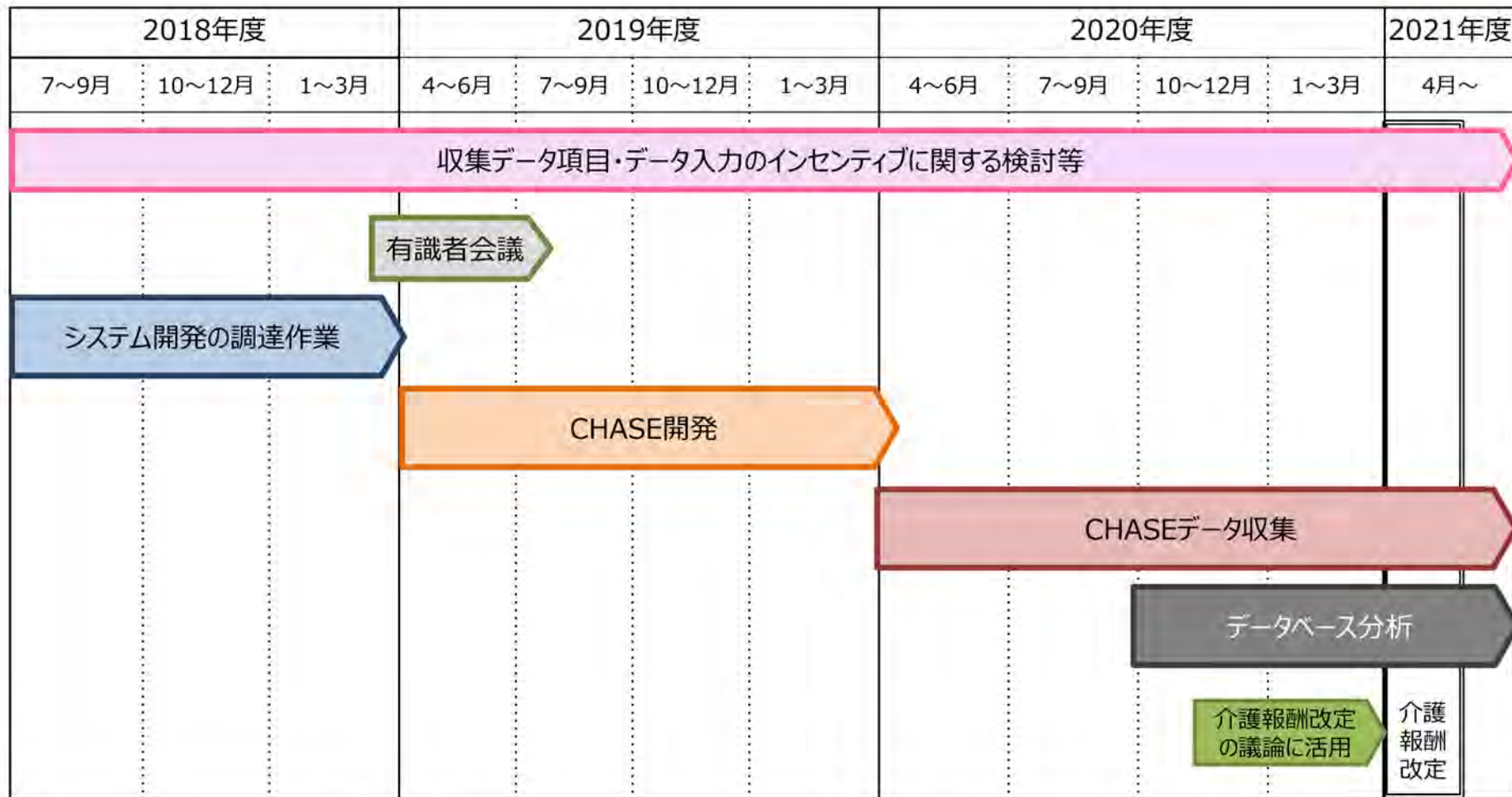
国民に対する見える化

介護報酬上の評価を用いて、科学的に効果が裏付けられたサービスを受けられる事業所を、厚生労働省のウェブサイト等において公表。

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



- 2020年度の運用開始に向け、有識者会議の議論を踏まえ、2019年度システム開発を実施。
- 次期介護報酬改定の議論に活用。



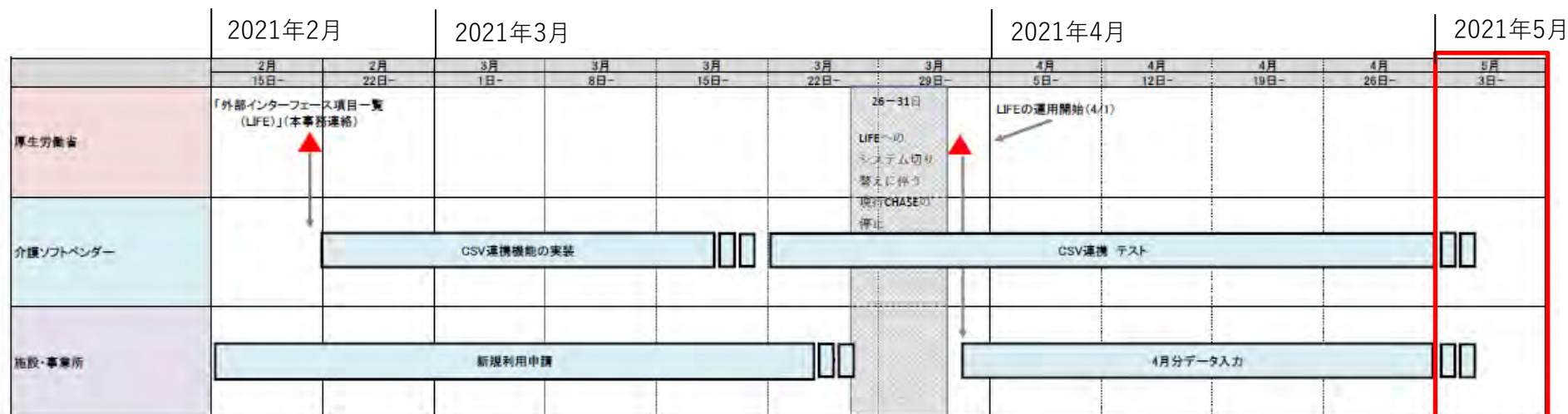
「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



LIFE本稼働までのスケジュール

2021.2.19

科学的介護情報システム（LIFE）と介護ソフト間におけるCSV 連携の標準仕様について
厚生労働省老健局老人保健課 事務連絡より



「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



CHASE
インターフェース項目

593項目

インターフェース名	ファイルID	項目数
利用者情報	SERVICE_USER_INFO	16
栄養マネジメントヘッダ明細情報	FORM_A	63
経口移行・維持情報	FORM_B	69
口腔機能アセスメントヘッダ明細情報	FORM_C	48
口腔機能管理記録情報	FORM_D	21
認知症情報	FORM_E	40
興味関心チェック情報	FORM_F	145
居宅訪問チェック情報	FORM_G	39
各アセスメント様式評価情報	FORM_H	22
基本チェックリスト情報	FORM_I	34
CHASE基本項目情報	FORM_Z	43
CHASE基本項目情報（既往歴情報）	FORM_Z_DETAIL_MEDICAL_HISTORY	16
CHASE基本項目情報（服薬情報）	FORM_Z_DETAIL_MEDICINE	14
CHASE基本項目情報（同居人情報）	FORM_Z_DETAIL_ROOMMATE	23
合計		593

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



**LIFE
インターフェース項目
1,941項目**
(2/19 1,791項目)

**必須項目
953項目**
(2/19 831項目)

※2/19
外部インターフェース項目
一覧（LIFE）案 Ver.0.9.0

※現在（3/19）
外部インターフェース項目
一覧（LIFE）Ver. 1.00

<https://www.mhlw.go.jp/content/12301000/000756183.xlsx>

インターフェース名	ファイルID	項目数	必須項目
利用者情報	SERVICE_USER_INFO	21	10
科学的介護推進情報	FORM_0000_2021	89	68
科学的介護推進情報（既往歴情報）	FORM_0001_2021	9	8
科学的介護推進情報（服薬情報）	FORM_0002_2021	16	14
栄養・摂食嚥下情報	FORM_0100_2021	129	74
口腔衛生管理情報	FORM_0210_2021	178	146
口腔機能向上サービス管理情報	FORM_0220_2021	156	127
興味関心チェック情報	FORM_0310_2021	161	7
生活機能チェック情報	FORM_0320_2021	52	44
個別機能訓練計画情報	FORM_0330_2021	76	23
リハビリテーション計画書（医療介護共通部分）	FORM_0410_2021	151	83
リハビリテーション計画書（介護）	FORM_0420_2021	221	121
リハビリテーション会議録(様式3情報)	FORM_0430_2021	40	6
リハビリテーションマネジメントにおけるプロセス管理票(様式4情報)	FORM_0440_2021	172	6
生活行為向上リハビリテーション実施計画書(様式5情報)	FORM_0450_2021	141	6
褥瘡マネジメント情報	FORM_0500_2021	50	39
排せつ支援情報	FORM_0600_2021	30	25
自立支援促進情報	FORM_0700_2021	120	101
薬剤変更情報	FORM_0800_2021	15	13
薬剤変更情報(既往歴情報)	FORM_0801_2021	9	8
ADL維持等情報	FORM_0900_2021	19	19
その他情報	FORM_8000_2021	86	5
合計		1,941	953

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



LIFEの活用等が要件として含まれる加算一覧（施設・サービス別）

別添1

	科学的介護推進加算（Ⅰ） 科学的介護推進加算（Ⅱ）	個別機能訓練加算（Ⅱ）	ADL維持等加算（Ⅰ） ADL維持等加算（Ⅱ）	リハビリテーション マネジメント計画書情報加算	理学療法、作業療法、 及び言語聴覚療法に係る加算	褥瘡マネジメント加算（Ⅰ） 褥瘡マネジメント加算（Ⅱ）	褥瘡対策指導管理（Ⅱ）	排せつ支援加算（Ⅰ） 排せつ支援加算（Ⅱ） 排せつ支援加算（Ⅲ）	自立支援促進加算	かかりつけ 医連携薬剤調整加算	薬剤管理指導	栄養マネジメント強化加算	口腔衛生管理加算（Ⅱ）
介護老人福祉施設	○	○	○			○		○	○			○	○
地域密着型介護当院福祉施設入所者生活介護	○	○	○			○		○	○			○	○
介護老人保健施設	○			○		○		○	○	○		○	○
介護医療院	○				○		○	○	○		○	○	○

	科学的介護推進加算	個別機能訓練加算（Ⅱ）	ADL維持等加算（Ⅰ） ADL維持等加算（Ⅱ）	リハビリテーション マネジメント加算（A）ロ リハビリテーション マネジメント加算（B）ロ	褥瘡マネジメント加算（Ⅰ） 褥瘡マネジメント加算（Ⅱ）	排せつ支援加算（Ⅰ） 排せつ支援加算（Ⅱ） 排せつ支援加算（Ⅲ）	栄養アセスメント加算	口腔機能向上加算（Ⅱ）
通所介護	○	○	○				○	○
地域密着型通所介護	○	○	○				○	○
認知症対応型通所介護（予防含む）	○	○	○ （予防を除く）				○	○
特定施設入居者生活介護（予防含む）	○	○	○ （予防を除く）					
地域密着型特定施設入居者生活介護	○	○	○					
認知症対応型共同生活介護（予防を含む）	○							
小規模多機能型居宅介護（予防含む）	○							
看護小規模多機能型居宅介護	○				○	○	○	○
通所リハビリテーション（予防含む）	○			○ （予防を除く）			○	○
訪問リハビリテーション				○ （予防を除く）				



介護給付費分科会－介護報酬改定検証・研究委員会

第22回（R3.3.12）

資料5

令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る 調査（令和3年度調査）の実施内容について（案）

1. 目的

「令和3年度介護報酬改定に関する審議報告」に示された今後の課題を踏まえて、令和3年度の介護報酬改定の効果検証や、審議報告において検討が必要とされた事項等に関する調査研究を行うための資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

以下に掲げる項目について、令和3年度に調査を実施する。

- （1） 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業（案）（別紙1）
- （2） LIFE を活用した取組状況の把握および訪問系サービス・居宅介護支援事業所におけるLIFEの活用可能性の検証に関する調査研究事業（案）（別紙2）
- （3） 文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減に関する調査研究事業（案）（別紙3）
- （4） 福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究事業（案）（別紙4）



https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16429.html

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000752478.pdf>

「科学的介護情報システム（LIFE）」とは？



(別紙2)

1. 調査名

LIFE を活用した取組状況の把握および訪問系サービス・居宅介護支援事業所における LIFE の活用可能性の検証に関する調査研究事業（案）

2. 調査目的

持続可能な介護保険制度の実現に向けて、より効果的・効率的な介護保険サービスの提供について検討を進める必要があり、介護サービスの質の評価を行うことが求められている。令和3年度介護報酬改定において、LIFE へのデータ提出とフィードバックの活用によるPDCA サイクルの推進とケアの質の向上を図るため、事業所の全利用者に係る事業所単位での取組や、既存の口腔・栄養や機能訓練に関する加算等における取組に加えた利用者単位での更なる取組に対する評価を創設した。

本事業では、LIFE を活用した取組（特にリハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養等の多職種連携）についてその取組状況を把握するとともに、さらなる LIFE の活用に向けた課題の検討等を行う。

これに加えて、次期介護報酬改定に向けて、訪問系サービスおよび居宅介護支援事業所における LIFE を活用した介護の質の向上に資するような PDCA サイクルの推進について、モデル的に調査を実施し、具体的なユースケース等の検討を行うとともに、LIFE 導入における課題等について検証を行うことを目的とする。

3. 検証のポイント

- LIFE を活用した取組状況の把握とさらなる活用に向けた課題の検討。
- 訪問系サービスおよび居宅介護支援事業所における LIFE の活用可能性の検証。

4. 調査対象

- 施設系・通所系・多機能系・居住系サービス
- 訪問系サービス（訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション）
- 居宅介護支援事業所

5. 調査項目

- LIFE を活用した取組（特にリハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養等の多職種連携について）の実態把握
- LIFE の導入および活用に係る事例の収集と課題の検証
- フィードバックの利活用方法および介護サービスの質に係る効果の検証
- 介護報酬における訪問系サービスおよび居宅介護支援事業所への LIFE の拡充に係る課題の検証

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16429.html

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000752478.pdf>

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(M) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

ほのぼの 太郎 LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハビリ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 表示設定 要介護度2 男 特養ND荘 新規 複写 保存 取込 印刷 削除 マスタ他

全 ほのぼの 太郎 評価日 R 3/10/31 記入者 ほのぼの 太郎 職種 介護福祉士 履歴 1 / 1

科学的介護推進情報 既往歴・服薬情報

前回評価日

障害高齢者の日常生活自立度 C 2 認知症高齢者の日常生活自立度 II a

同居家族 取込 ☐ なし ☒ あり (☐ 配偶者 ☒ 子 ☐ その他) (複数選択可)

家族等が介護できる時間 ☐ ほとんど終日 ☐ 半日程度 ☐ 2〜3時間程度 ☐ 必要な時に手をかす程度 ☐ その他

ADL評価日 H30/ 4/20

ADL	取込	取込
食事	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
椅子とベッド間の移乗	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 監視下 <input type="checkbox"/> 座れるが移れない <input type="checkbox"/> 全介助	
整容	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
トイレ動作	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
入浴	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
平地歩行	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 歩行器等 <input type="checkbox"/> 車椅子操作が可能 <input type="checkbox"/> 全介助	
階段昇降	<input type="checkbox"/> 自立 <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
更衣	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	

で囲まれている箇所は印刷対象外になります。
LIFE連携でのみ使用します。

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合連携管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

ほのぼの 太郎 LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハビリ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 97歳(T18/ 4/10) 男 要介護度2 低栄養リスク 高

全 ほのぼの 太郎

あ ほのぼの 花子

か ほのぼの 和江

さ ほのぼの 英和

た 安部 次郎

な 新井 よし子

は 飯塚 五郎

ま いきいき 花子

や 梅津 コウ

ら 江口 良子

わ 大場 綾子

他

LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハビリ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

プロセス

特養NND荘 新規 複写 保存 算定式 運動設定 パターン 印刷 削除 マス他

計画対象期間 R 3/ 2/ 1~R 4/ 2/28 9 / 9 作成日 R 3/11/15 作成者 ほのぼの 太郎 履歴 1 / 1

1 2 3 総合的評価・判定

作成日	前回:	今回: R 3/11/15	拡大
要介護度			
病名			既往歴
特記事項等			
身体状況・栄養・食事に関する意向			
家族構成とキーパーソン		家族	
プロセス	スクリーニング アセスメント モニタリング	<input type="checkbox"/> スクリーニング <input type="checkbox"/> アセスメント <input type="checkbox"/> モニタリング	
低栄養状態のリスクレベル	低 中 高	○低 ○中 ○高	リスク判定
本人の意欲	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 **LIFE** 外部連携

もくろ 知の (ほのぼの 太郎) LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

相互登録 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

表示設定

全 ほのぼの 太郎

あ ほのぼの 花子

か ほのぼの 和江

さ ほのぼの 英和

た 安部 次郎

な 新井 よし子

は 飯塚 五郎

ま いきいき 花子

や 梅津 コウ

ら 江口 良子

わ 大場 綾子

他

ADL維持等加算

口腔ケア報告書

特養ND荘

新規 複写 保存

口腔衛生管理体制 印刷 一時的計画書 削除 マスク他

計画対象期間 H21/ 8/ 1~H21/10/31 8 / 8

選択帳票 口腔衛生管理加算 様式(実施計画)

*作成日 R 3/ 6/18 履歴 1 / 1

氏名(ふりがな)	ほのぼの 太郎 (ほのぼの たろう)
性別	(男)
生年月日	大正13年 4月10日生(97歳 2ヶ月)
要介護度	病名等
かかりつけ歯科医	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
入れ歯の使用	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
食形態等	<input type="checkbox"/> 経口摂取(○常食 ○嚥下調整食4 ○嚥下調整食3 ○嚥下調整食2-2 ○嚥下調整食2-1 ○嚥下調整食1j ○嚥下訓練食品0t ○嚥下訓練食品0j) <input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養
	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (発症日:)

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

もくろ 知の (ほのぼの 太郎) LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

表示設定

全 ほのぼの 太郎

あ ほのぼの 花子

か ほのぼの 和江

さ ほのぼの 英和

た 安部 次郎

な 新井 よし子

は 飯塚 五郎

ま いきいき 花子

や 梅津 コウ

ら 江口 良子

わ 大場 綾子

他

特養ND荘 新規 複写 保存 印刷 一時的計画書 削除 その他

計画対象期間 H21/ 8/ 1~H21/10/31 8 / 8

選択帳票 口腔機能向上サービスに関する計画書

*作成日 R 3/11/15 履歴 1 / 1

氏名(ふりがな)	ほのぼの 太郎 (ほのぼの たろう)
性別	(男)
生年月日	大正13年 4月10日生(97歳 7ヶ月)
要介護度	要介護2
かかりつけ歯科医	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
入れ歯の使用	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
食形態等	<input type="checkbox"/> 経口摂取 (<input type="checkbox"/> 常食 <input type="checkbox"/> 嚥下調整食4 <input type="checkbox"/> 嚥下調整食3 <input type="checkbox"/> 嚥下調整食2-2 <input type="checkbox"/> 嚥下調整食2-1 <input type="checkbox"/> 嚥下調整食1 <input type="checkbox"/> 嚥下訓練食品0t <input type="checkbox"/> 嚥下訓練食品0j) <input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養
	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (免症日 :)

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(U) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

ADL維持等加算 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハビリ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

ほのぼの 太郎

新規 複写 保存 独自印刷 印刷 一括印刷 削除 マスタ使

計画対象期間 R 3/ 8/ 1~R 3/10/31 3 / 3 作成日 R 3/11/15 作成者 ほのぼの 太郎 履歴 1 / 1

個別機能訓練計画書

前回作成日 初回作成日 R 3/11/15

寝たきり度 C 2 認知症度 II a 職種 介護支援専門員

利用者本人の希望	取込	家族の希望	取込
利用者本人の社会参加の状況		利用者の居宅の環境（環境因子）	

取込 病名 発症日・受傷日 直近の入院日 直近の退院日

治療経過（手術がある場合は手術日・術式等）

合併疾患・コントロール状態（高血圧、心疾患、呼吸器疾患、糖尿病等）

取込	1	2	3	4	5
----	---	---	---	---	---

機能訓練実施上の留意事項（開始前・訓練中の留意事項、運動強度・負荷量等）

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24時間 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

もくろ 加の
ほのぼの 太郎

LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

表示設定

全 ほのぼの 太郎

あ 工藤 太助 38

か ほのぼの 九郎 918

さ 東京 太郎 352

た 桃井 貞子 142

な 梅津 コウ 16

は ほのぼの よつこ 910

ま 北村 トシ子 30

や 角田 泰子 74

ら ほのぼの 大助 5

わ 田中 千代 307

他

計画書(リハリ)

特養ND荘 新規 複写 保存 加算情報 独自印刷 印刷 一時的計画書 削除 その他

計画対象期間 H21/ 9/ 7~H21/ 9/17 12/12 作成日 R 3/ 7/30 作成者 ほのぼの 太郎 履歴 1 / 1

様式 1 様式 2 様式 3 様式 4 様式 5

2-1 2-2-① 2-2-② 2-2-③

リハビリテーション計画書 事業所番号 0800000001 ☐ 入院 ☐ 外来 ☐ 訪問 ☐ 通所 ☐ 入所

リハビリテーション担当医 ほのぼの 太一 ※職種欄は独自印刷用の項目になります。

担当1 担当2 担当3 担当4

担当(帳票イメージ): ☐ PT ☐ OT ☐ ST ☐ 看護職員 ☐ その他従事者 ()

本人の希望(したい又はできるようにになりたい生活の希望等) 家族の希望を複写 取込 家族の希望(本人にしてほしい生活内容、家族が支援できること等) 本人の希望を複写 取込

健康状態、経過

取込 原因疾病 発症日・受傷日 直近の入院日 直近の退院日

治療経過(手術がある場合は手術日・術式等)

合併疾患・コントロール状態(高血圧、心疾患、呼吸器疾患、糖尿病等)

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(U) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

もくろ 知の (ほのぼの 太郎)

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 表示設定 要介護度2 男

全 ほのぼの 太郎

あ ほのぼの 花子

か ほのぼの 和江

さ ほのぼの 英和

た 安部 次郎

な 新井 よし子

は 飯塚 五郎

ま いきいき 花子

や 梅津 コウ

ら 江口 良子

わ 大場 綾子

他

LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

褥瘡ケア計画書

特養ND荘 新規 複写 保存 取込 印刷 削除 マスク他

計画対象期間 R 3/ 4/ 1~R 3/ 7/31 15 / 15

選択帳票 褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書

*評価日 R 3/ 6/ 28 履歴 1 / 1

記入担当者名 職種 計画作成日

褥瘡の有無 褥瘡発生日:

1.現在 なしあり (仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部、その他 ())

2.過去 なしあり (仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部、その他 ())

危険因子の評価	障害高齢者の日常生活自立度	自立 J(1, 2)	A(1, 2)	B(1, 2)	C(1, 2)	対処
ADLの状況	入浴	自分でやっている	自分でやっていない			「自分でやっていない」、「あり」に1つ以上該当する場合、褥瘡ケア計画を立案し実施する。
	食事摂取	自分でやっている	自分でやっていない	対象外(※1)		
	更衣	自分でやっている	自分でやっていない			
	上着	自分でやっている	自分でやっていない			
	下着	自分でやっている	自分でやっていない			
	基本動作	自分でやっている	自分でやっていない			
	返還り	自分でやっている	自分でやっていない			
	座位の保持	自分でやっている	自分でやっていない			
	座位での乗り移り	自分でやっている	自分でやっていない			
	立位の保持	自分でやっている	自分でやっていない			

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(U) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

もくろ 知の (ほのぼの 太郎)

写真登録 1 97歳(T13/ 4/10) 表示設定 要介護度2 男

全 ほのぼの 太郎

あ ほのぼの 花子

か ほのぼの 和江

さ ほのぼの 英和

た 安部 次郎

な 新井 よし子

は 飯塚 五郎

ま いきいき 花子

や 梅津 コウ

ら 江口 良子

わ 大場 綾子

他

LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

褥瘡診療計画書

特養ND荘 新規 複写 保存 取込 印刷 削除 マスク他

計画対象期間 R 3/ 4/ 1~R 3/ 7/ 31 15 / 15

選択帳票 褥瘡対策に関する診療計画書

*評価日 R 3/11/15 履歴 1 / 1

療養棟 一般棟:あさがお 計画作成日

記入担当者名 職種

褥瘡の有無 褥瘡発生日:

1.現在 なしあり(仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部、その他())

2.過去 なしあり(仙骨部、坐骨部、尾骨部、腸骨部、大転子部、踵部、その他())

危険因子の評価	障害高齢者の日常生活自立度	自立 J(1, 2)	A(1, 2)	B(1, 2)	C(1, 2)	対処
ADLの状況	入浴	自分でやっている	自分でやっていない			「自分でやっていない」、「あり」に1つ以上該当する場合、褥瘡ケア計画を立案し実施する。
	食事摂取	自分でやっている	自分でやっていない	対象外(※1)		
	更衣	自分でやっている	自分でやっていない			
	上衣	自分でやっている	自分でやっていない			
	下衣	自分でやっている	自分でやっていない			
基本動作	寝返り	自分でやっている	自分でやっていない			
	座位の保持	自分でやっている	自分でやっていない			
	座位での乗り移り	自分でやっている	自分でやっていない			
	歩行の保持	自分でやっている	自分でやっていない			

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

ほのぼの 太郎 LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 97歳(T19/ 4/10) 表示設定 要介護度2 男

全 ほのぼの 太郎

あ 工藤 太郎 未 88

か ほのぼの 九郎 未 918

さ 東京 太郎 未 952

た 桃井 貞子 未 142

な 梅津 コウ 未 16

は ほのぼの よつこ 未 910

ま 北村 トシ子 未 90

や 角田 泰子 未 74

ら ほのぼの 大助 未 5

わ 田中 千代 未 807

他

特養ND荘 新規 複写 保存 印刷 削除 マスタ他

選択帳票 排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書

評価日 R 3/11/15 記入者 ほのぼの 太郎 履歴 1 / 1

計画作成日 記入者職種 介護支援専門員

医師 看護師

	施設入所時 (利用開始時)	評価時	3か月後の見込み	
			支援を行った場合	支援を行わない場合
排尿の状態	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助
排便の状態	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	<input type="checkbox"/> 介助されていない <input type="checkbox"/> 見守り等 <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助
おむつ 使用の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(日中のみ) <input type="checkbox"/> あり(夜間のみ) <input type="checkbox"/> あり(終日)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(日中のみ) <input type="checkbox"/> あり(夜間のみ) <input type="checkbox"/> あり(終日)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(日中のみ) <input type="checkbox"/> あり(夜間のみ) <input type="checkbox"/> あり(終日)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(日中のみ) <input type="checkbox"/> あり(夜間のみ) <input type="checkbox"/> あり(終日)

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

もくろ 知の (ほのぼの 太郎) LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

表示設定 特養ND荘 新規 複写 保存 印刷 削除 マス他

評価日 R 3/11/15 作成者 ほのぼの 太郎 履歴 1 / 1

計画作成日 医師 介護支援専門員

現状の評価と支援計画実施による改善の可能性

(1) 診断名(特定疾病または生活機能低下の直接の原因となっている傷病名については1. に記入)及び発症年月日 (3) 日常生活の自立度等について

取込	1.	発症年月日	障害高齢者の日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度
	2.	発症年月日		
	3.	発症年月日	C 2	II a

(2) 生活機能低下の原因となっている傷病または特定疾病の経過及び治療内容(前回より変化のあった事項について記入)

(4) 基本動作 (5) ADL

(4) 基本動作					(5) ADL			取込
寝返り	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助	食事	<input type="checkbox"/> 自立(10)	<input type="checkbox"/> 一部介助(5)	<input type="checkbox"/> 全介助(0)
起き上がり	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助	椅子とベッド間の移乗	<input type="checkbox"/> 自立(15)	<input type="checkbox"/> 監視下(10)	<input type="checkbox"/> 全介助(0)
座位の保持	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助		<input type="checkbox"/> 座れるが移れない(5)		<input type="checkbox"/> 全介助(0)
立ち上がり	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助	整容	<input type="checkbox"/> 自立(5)	<input type="checkbox"/> 一部介助(0)	<input type="checkbox"/> 全介助(0)
立位の保持	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 見守り	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> 全介助	トイレ動作	<input type="checkbox"/> 自立(10)	<input type="checkbox"/> 一部介助(5)	<input type="checkbox"/> 全介助(0)
(6) 廃用性機能障害に対する自立支援の取組による機能回復・重度化防止の効果					入浴	<input type="checkbox"/> 自立(5)	<input type="checkbox"/> 一部介助(0)	<input type="checkbox"/> 全介助(0)

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT®

ほのぼのNEXT Ver.3.01.0075

表示(U) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 3/11/15

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

利用者 知の (ほのぼの 太郎) LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

写真登録 1 97歳(T13/ 4/10) 要介護度2 男

ADL維持等加算

表示設定 ADL維持等加算 新規 複写 保存 印刷 削除 マスタ他

評価日 R 3/10/29 記入者 ほのぼの 太郎 職種 介護支援専門員 履歴 1 / 1

☒ 初月対象 ☐ フェ月目対象 取込

項目	点数	質問内容	得点
1 食事	10	<input checked="" type="checkbox"/> 自立、自助具などの装着可、標準的時間内に食べ終える	10
	5	<input type="checkbox"/> 部分介助 (たとえば、おかずを切って細かくしてもらう)	
	0	<input type="checkbox"/> 全介助	
2 車椅子からベッドへの移動	15	<input checked="" type="checkbox"/> 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む (非行自立も含む)	15
	10	<input type="checkbox"/> 軽度の部分介助または監視を要する	
	5	<input type="checkbox"/> 座ることは可能であるがほぼ全介助	
	0	<input type="checkbox"/> 全介助または不可能	
3 整容	5	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 (洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り)	5
	0	<input type="checkbox"/> 部分介助	
	0	<input type="checkbox"/> 全介助または不可能	
4 トイレ動作	10	<input checked="" type="checkbox"/> 自立 (衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む)	10
	5	<input type="checkbox"/> 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する	
	0	<input type="checkbox"/> 全介助または不可能	
5 入浴	5	<input checked="" type="checkbox"/> 自立	5
	0	<input type="checkbox"/> 部分介助	
	0	<input type="checkbox"/> 全介助または不可能	
6 歩行	15	<input checked="" type="checkbox"/> 45m以上の歩行、補装具 (車椅子、歩行器は除く) の使用の有無は問わない	15
	10	<input type="checkbox"/> 45m以上の介助歩行、歩行器の使用を含む	
	5	<input type="checkbox"/> 歩行不能の場合、車椅子にて45m以上の操作可能	
	0	<input type="checkbox"/> 上記以外	
7 階段昇降	10	<input type="checkbox"/> 自立、手すりなどの使用の有無は問わない	
	5	<input checked="" type="checkbox"/> 介助または監視を要する	5
合計得点			95/100

Ready

「ほのぼのNEXT」のLIFE画面



ほのぼのNEXT Ver.3.01.0076

表示(V) 切替(C) 編集(E) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

LIFE 事業所切替 入居系 ほのぼの 太郎 R 4/ 1/14

トップ 総合進捗管理 入居判定 利用者管理 利用状況 ケアマネ 個別計画 リハビリ 口腔ケア 栄養ケア 褥瘡ケア 24Hサポート 実施記録 請求 国保請求 本部 預り金 事業所情報管理 LIFE 外部連携

LIFE連携 科学的介護加算 栄養加算 口腔衛生管理加算 口腔機能向上加算 個別機能訓練加算 リハ加算 褥瘡マネジメント加算 褥瘡対策指導管理 排せつ支援加算 自立支援促進加算

ADL維持等加算

集計 出力状況 CSV出力 集計設定 その他

対象年月 R 3/12 分

選択	集計項目	集計結果
<input checked="" type="checkbox"/>	利用者情報	4 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	科学的介護推進情報	1 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	科学的介護推進情報（既往歴情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	科学的介護推進情報（服薬情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	栄養・摂食嚥下情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	口腔衛生管理情報	1 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	口腔機能向上サービス管理情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	興味関心チェック情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	生活機能チェック情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	個別機能訓練計画情報	1 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	リハビリテーション計画書（医療介護共通部分）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	リハビリテーション計画書（介護）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	リハビリテーション会議録（様式3情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	リハビリテーションマネジメントにおけるプロセス管理票（様式4情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	生活行為向上リハビリテーション実施計画書（様式5情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	褥瘡マネジメント情報	1 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	排せつ支援情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	自立支援促進情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	薬剤変更情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	薬剤変更情報（既往歴情報）	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	ADL維持等情報	0 編集
<input checked="" type="checkbox"/>	その他情報	4 編集

※「科学的介護推進情報」と同時に集計します。

※「科学的介護推進情報」と同時に集計します。

※「薬剤変更情報」と同時に集計します。

Ready

厚生労働省「LIFE」サイトの画面



三 トップ画面

？ LIFEについて

ログアウト

**様式情報管理**
介護サービス利用者の各様式情報を閲覧・登録・更新・削除します。

**個人情報入出力**
端末にのみ保持される個人情報の入出力をします。個人情報情報を事業所内で別の端末へ共有するための機能です。

**事業所情報管理**
LIFEで表示される事業所名を閲覧・更新します。

**外部データ取込**
他システム等から出力した利用者情報および様式情報のCSVファイルを取り込みます。

**フィードバックダウンロード**
フィードバック帳票をダウンロードします。

三 トップ画面 > 外部データ取込ファイル選択

？ LIFEについて

ログアウト

取り込むファイルを指定してください。

参照

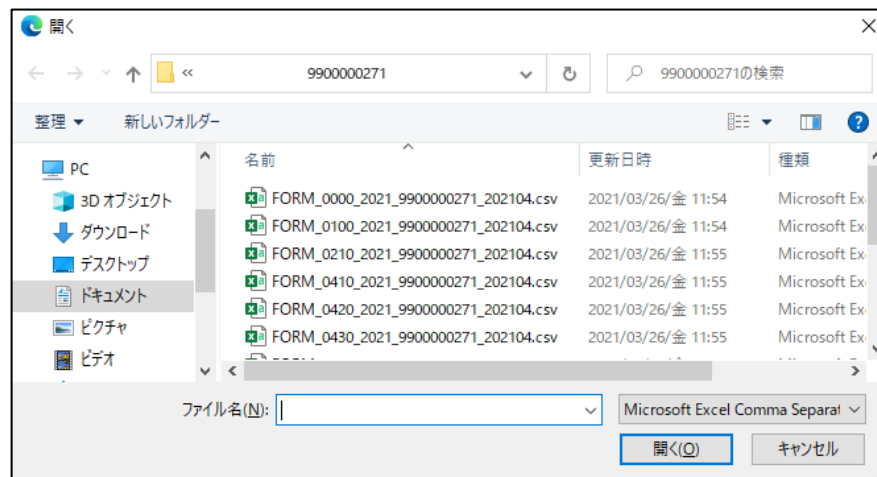
☒ 取込後のステータスを「確定済」にする
※チェックを外した場合、データのステータスは「作成中」となります。

⚠ ファイルには以下の制限があります。

- ファイルサイズ：1ファイルあたり50MB未満
- 同時取込：20ファイルまで
- 管理者は「利用者情報」のみ、操作職員は「様式情報」のみ取り込むことができます。

取込

厚生労働省「LIFE」サイトの画面



三 トップ画面 > 外部データ取込ファイル選択

LIFEについて | ログアウト

取り込むファイルを指定してください。

"FORM_8000_2021_9900000271_202104.csv", "FORM_0800_2021_9900000271_202104.csv", "FORM_0700_2021_9900000271_202104.csv"

参照

☒ 取込後のステータスを「確定済」にする

※チェックを外した場合、データのステータスは「作成中」となります。

⚠

ファイルには以下の制限があります。

- ファイルサイズ：1ファイルあたり50MB未満
- 同時取込：20ファイルまで
- 管理者は「利用者情報」のみ、操作職員は「様式情報」のみ取り込むことができます。

取込



三 トップ画面 > 外部データ取込ファイル選択

取り込むファイルを指定してください。

"FORM_8000_2021_99000000271_202104.csv", "FORM_0800_2021_99000000271_202104.csv", "FORM_0700_2021_99000000271_202104.csv" [参照](#)

☒ 取込後のステータスを「確定済」にする

※チェックを外した場合、データのステータスは「作成中」となります。

取込確認

⚠ データを取り込みます。
よろしいですか。

OK キャンセル

⚠ ファイルには以下の制限があります。

- ファイルサイズ：1ファイルあたり50MB未満
- 同時取込：20ファイルまで
- 管理者は「利用者情報」のみ、操作職員は「様式情報」のみ取り込むことができます。

取込



LIFEに対応した一気通貫したシステムを
利用していない場合は？



手作業で厚生労働省のLIFEクライアント
システムへ手入力する**必要**があります。


普段の情報管理とLIFEへの登録で
二度手間になる可能性があります。


厚生労働省「LIFE」サイトの画面





三 トップ画面


LIFEについて 管理 太郎 ログアウト


 **様式情報管理**
介護サービス利用者の各様式情報を閲覧・登録・更新・削除します。


 **利用者情報登録更新**
介護サービス利用者の情報を閲覧・登録・更新・削除します。


 **個人情報入出力**
端末にのみ保持される個人情報の入出力をします。個人情報保護を事業所内で他の端末へ共有するための機能です。

 **事業所情報管理**
LIFEで表示される事業所名を閲覧・更新します。

 **操作職員情報登録更新**
LIFEを利用するユーザの情報を閲覧・登録・更新・削除および利用端末の登録・削除します。

 **記録職員情報登録更新**
様式情報を記録する職員の情報を閲覧・登録・更新・削除します。

 **外部データ取込**
他システム等から出力した利用者情報および様式情報のCSVファイルを取り込みます。

 **フィードバックダウンロード**
フィードバック結果をダウンロードします。

お知らせ

三 トップ画面 > 利用者一覧

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

検索 事業所番号 B000000000000 事業所名 介護福祉施設LIFE 利用者情報検索 検索

No.	利用者ID ↑	保険者番号	被保険者番号	氏名	要介護度	ステータス
検索条件に一致するデータは見つかりませんでした。						

表示件数 10 前の10件 0件中 0~0件表示 次の10件

 **新規登録**



ミトップ画面 > 利用者一覧 > 登録

LIFEについて 管理画面 ログアウト

利用者情報を入力してください。

保険者番号	必須	000000	
被保険者番号	必須	000000000000	
氏名	必須	姓 利用	名 太郎
		生 937	年 997
性別	必須	<input checked="" type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性	
生年月日	必須	1950/01/01	
認定日		2019/01/01	
介護認定開始	開始	00/00/00 終了 00/00/00	
要介護度		要介護1	
サービス種類	必須	15	
備考			

← 一覧に戻る 登録

登録内容確認

！ 利用者を登録します。
よろしいですか。

OK キャンセル

登録完了

✓ 利用者を登録しました。

OK



三トップ画面 > 利用者一覧 > 詳細

[LIFEについて](#) [管理 太郎](#) [ログアウト](#)

[履歴](#)

保険者番号	000000
被保険者番号	0000000000
氏名	利根 太郎
生年月日	1960/01/01
性別	男
生年月日	1960/01/01
誕生日	2019/01/01
介護認定期間	
要介護度	
サービス種類	15
備考	


[戻る](#) [一覧に戻る](#) [編集](#)


厚生労働省「LIFE」サイトの画面





三 トップ画面


LIFEについて 管理 太郎 ログアウト


 **様式情報管理**
介護サービス利用者の各様式情報を閲覧・登録・更新・削除します。


 **利用者情報登録更新**
介護サービス利用者の情報を閲覧・登録・更新・削除します。


 **個人情報入出力**
端末にのみ保持される個人情報の入出力をします。個人情報保護を事業所内で別の端末へ共有するための機能です。

 **事業所情報管理**
LIFEで表示される事業所名を閲覧・更新します。

 **操作職員情報登録更新**
LIFEを利用するユーザの情報を閲覧・登録・更新・削除および利用端末の情報を登録・削除します。

 **記録職員情報登録更新**
様式情報を記録する職員の情報を閲覧・登録・更新・削除します。

 **外部データ取込**
他システム等から出力した利用者情報および様式情報のCSVファイルを取り込みます。

 **フィードバックダウンロード**
フィードバック様式をダウンロードします。

お知らせ

三 トップ画面 > 様式一覧管理

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

検索 サービス分類 

情報を表示するには、左上のプルダウンよりサービス分類を指定してください。



三 トップ画面 > 様式一覧管理

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

検索 サービス分類

店宅サービス
介護予防サービス

三 トップ画面 > 様式一覧管理

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

検索 サービス分類 店宅サービス 対象期間 ステータス 登録済み 利用者情報検索 検索

2021年度改訂版 リハビリマネジメントへ

No.	利用者ID 氏	氏名	基本項目	栄養 摂取状況	口腔衛生 管理記録	口腔機能 アセス	認知機能 チェック	生活機能 チェック	転倒機能 訓練計画	障害マネ ジメント	福祉コ 支展	自立支援 推進	薬剤変更	ADL維持 等加算	その他
1	00000115	羽田 太郎													
2	00000217	介護 松子													
3	00000315	羽田 次郎													
4	00000517	介護 竹子													
5	00000615	羽田 梅子													

表示件数 10 152件中 1~10件表示 次の10件 →

利用様式設定



三トップ画面 > 様式一覧管理 > 様式一覧管理 > 利用様式設定

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

事業所で利用する様式を選択してください。

<input type="checkbox"/>	科学的介護推進情報
<input checked="" type="checkbox"/>	米量・減量低下情報
<input checked="" type="checkbox"/>	口腔衛生管理情報
<input checked="" type="checkbox"/>	口腔機能向上サービス管理情報
<input checked="" type="checkbox"/>	嚥下関心チェック情報
<input checked="" type="checkbox"/>	在宅訪問チェック情報
<input checked="" type="checkbox"/>	個別機能訓練計画情報
<input type="checkbox"/>	褥瘡マネジメント情報
<input type="checkbox"/>	排泄マネジメント情報
<input checked="" type="checkbox"/>	自立支援促進情報
<input checked="" type="checkbox"/>	薬剤管理情報
<input checked="" type="checkbox"/>	ADL維持等情報
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

設定

設定完了

☒ 利用する様式情報を設定しました。

OK



三 トップ画面 > 様式一覧管理

LIFEについて 管理 太郎 ログアウト

検索 サービス分類 在宅サービス 対象期間 ステータス 登録済み 利用者情報検索 検索

2021年度改訂版 リハビリマネジメントへ

No.	利用者ID	氏名	基本項目	栄養 摂食嚥下	口腔衛生 管理記録	口腔機能 アセス	興味関心 チェック	生活機能 チェック	個別機能 訓練計画	病歴マネ ジメント	併せつ 変更	自立支援 推進	薬剤変更	ADL維持 等加算	その他
1	00000115	利用 太郎													
2	00000217	介護 松子													
3	00000315	利用 次郎													
4	00000517	介護 竹子													
5	00000615	利用 梅子													

表示件数 10 154件中 1~10件表示 次の10件 →

利用様式設定

厚生労働省「LIFE」サイトの画面



三

トップ画面

>

様式一覧管理

>

様式情報

?

LIFEについて

?

ログアウト

事業所番号	利用者番号	氏名(姓名)	要介護度	年齢	性別	ステータス
2021年度改訂版	6600000028	00000251	要介護1	152	女性	登録済み

基本項目

栄養
摂食嚥下

口腔衛生
管理記録

口腔機能
アセス

興味関心
チェック

生活機能
チェック

個別機能
訓練計画

褥瘡マネ
ジメント

排泄つ
支援

自立支援
促進

薬剤変更

ADL維持
等加算

その他

ステータス:

確定

最終更新: 2021/03/25 16:09

ndsuser2

履歴

施設/通所・居宅区分	施設
評価日	2021/02/01
前回評価日	
記入者職員職種	不明
記入者名	
障害高齢者の日常生活自立度	自立
認知症高齢者の日常生活自立度	自立

結論

既往歴情報

削除



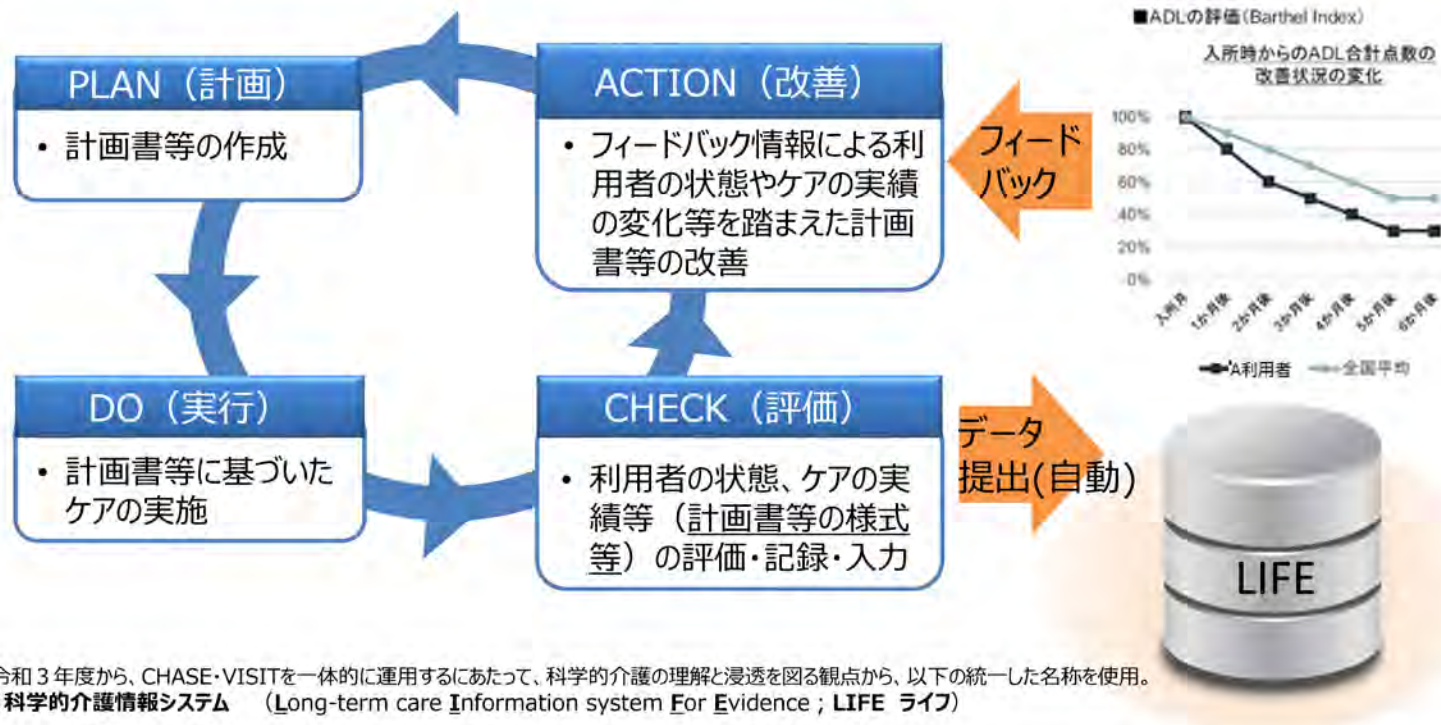
LIFE(VISIT・CHASE)による科学的介護の推進(イメージ)

社保審－介護給付費分科会

第185回
(R2.9.14)

資料

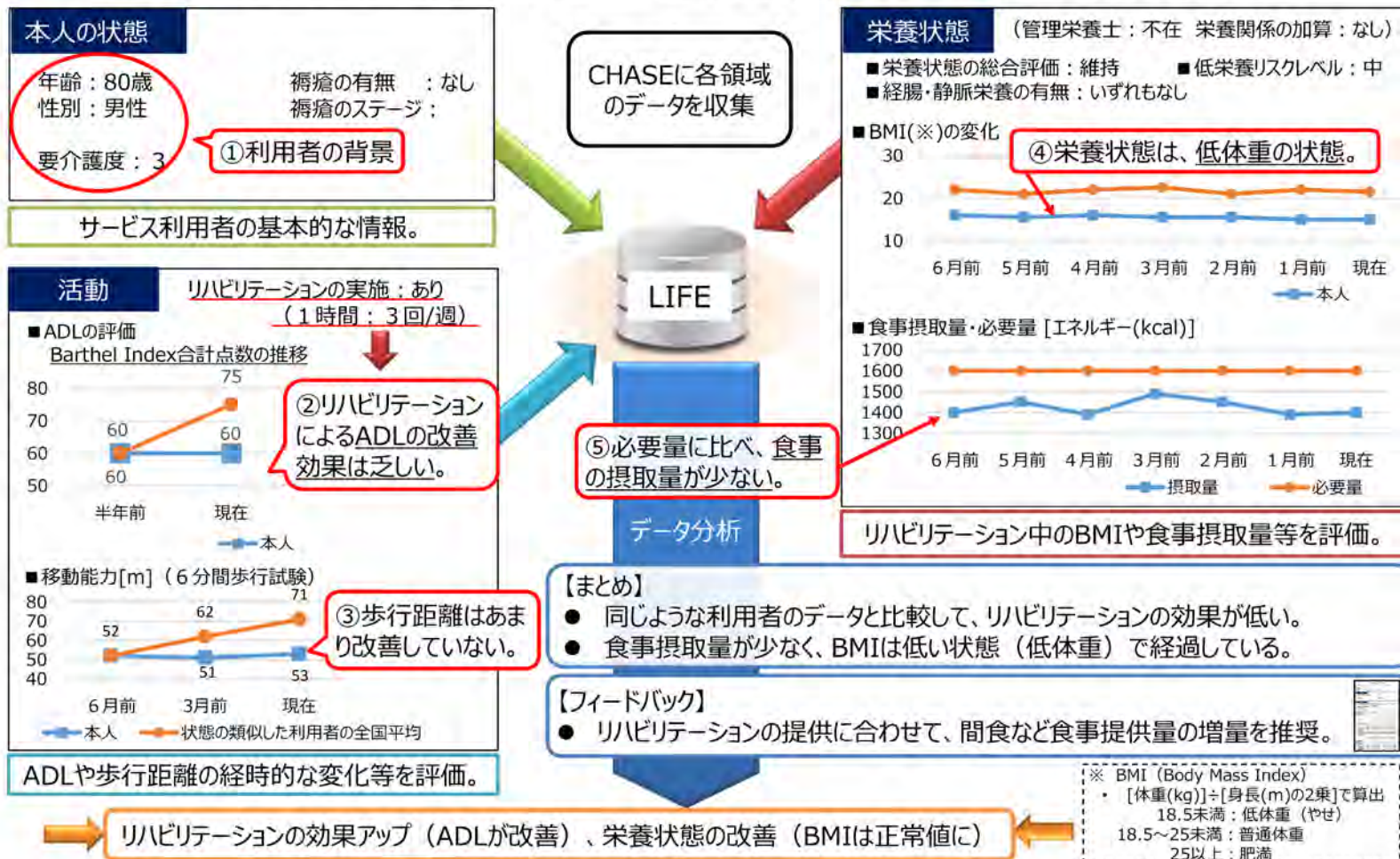
- 計画書の作成等を要件とするプロセス加算において実施するPDCAサイクルの中で、
 - ・ これまでの取組み等の過程で計画書等を作成し、ケアを実施するとともに、
 - ・ その計画書等の内容をデータ連携により大きな負荷なくデータを送信し、
 - ・ 同時にフィードバックを受けることにより、利用者の状態やケアの実績の変化等を踏まえた計画書の改善等を行うことで、
 データに基づくさらなるPDCAサイクルを推進し、ケアの質の向上につなげる。





個別化された自立支援・科学的介護の推進例（イメージ）

例①：リハビリテーションの提供に応じた、最適な栄養の提供について評価（利用者単位）



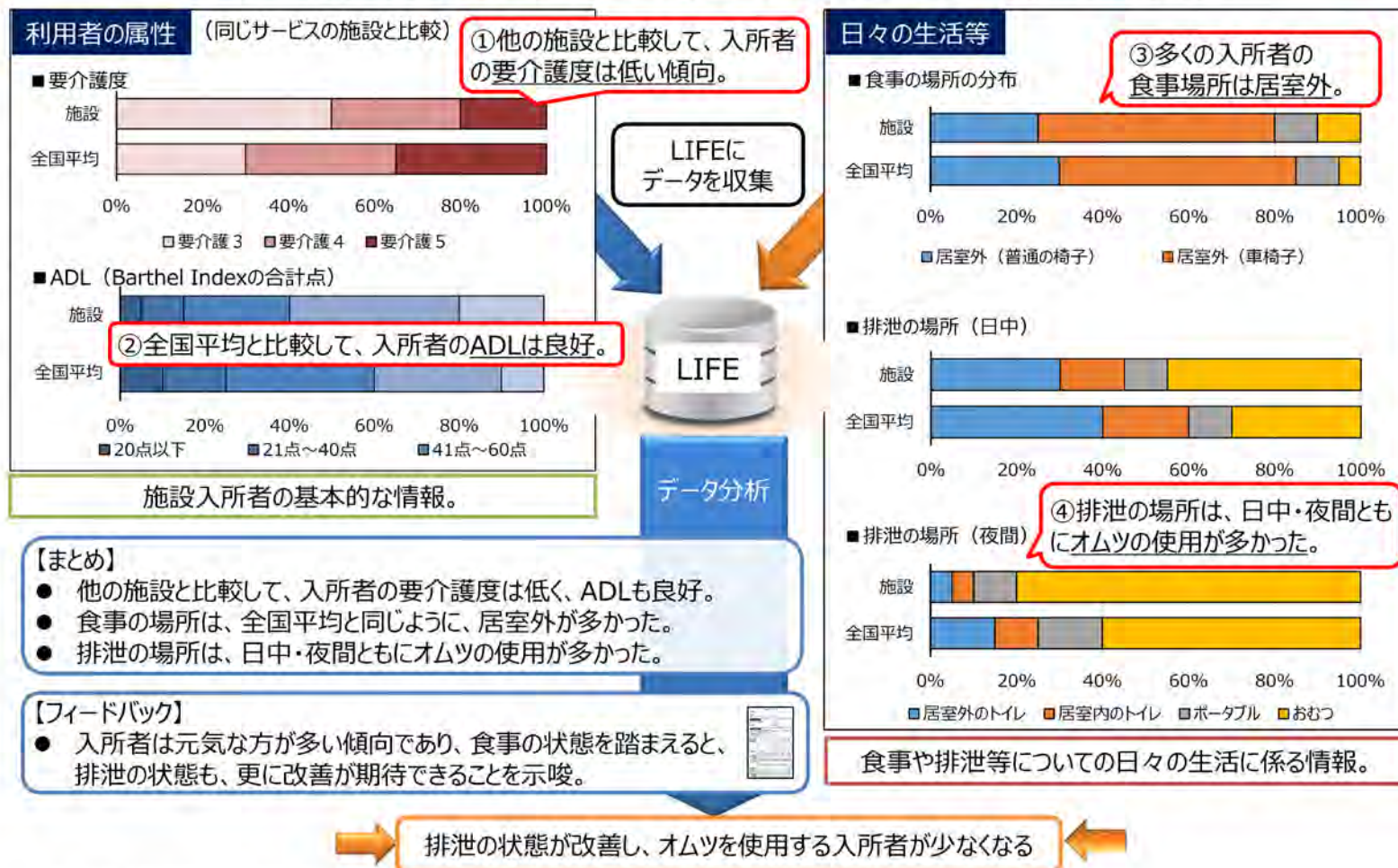
※ 令和3年度から、CHASE・VISITを一体的に運用するにあたって、科学的介護の理解と浸透を図る観点から、以下の統一した名称を使用。

科学的介護情報システム (Long-term care Information system For Evidence; LIFE ライフ)



個別化された自立支援・科学的介護の推進例（イメージ）

例②：施設入所者の排せつ状態の改善に係る取組の評価（事業所単位）





令和2年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金 (老人保健健康増進等事業分)

https://www.mri.co.jp/knowledge/pjt_related/roujinhoken/dia6ou000000qwp6-att/R2_133_2_report.pdf

令和2年度厚生労働省
老人保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業分)

居宅・施設系サービスにおけるCHASEを介した科学的介護に
資するデータの収集・活用に関する調査研究事業
報告書

令和3(2021)年3月

株式会社 三菱総合研究所





事業所フィードバック票の方針

事業所フィードバック票の方針として、以下の方針を前提とした。

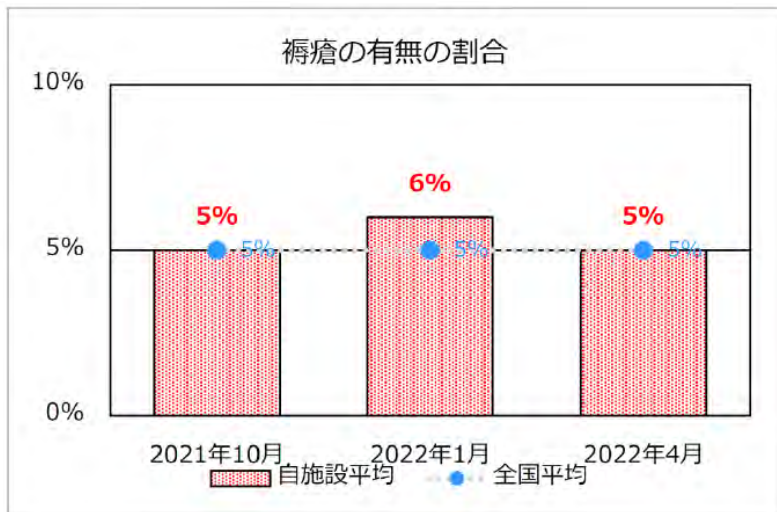
- 自事業所の時系列変化を把握可能とする。
- 全国の同じような事業所との比較を可能とする。

利用者フィードバック票の方針

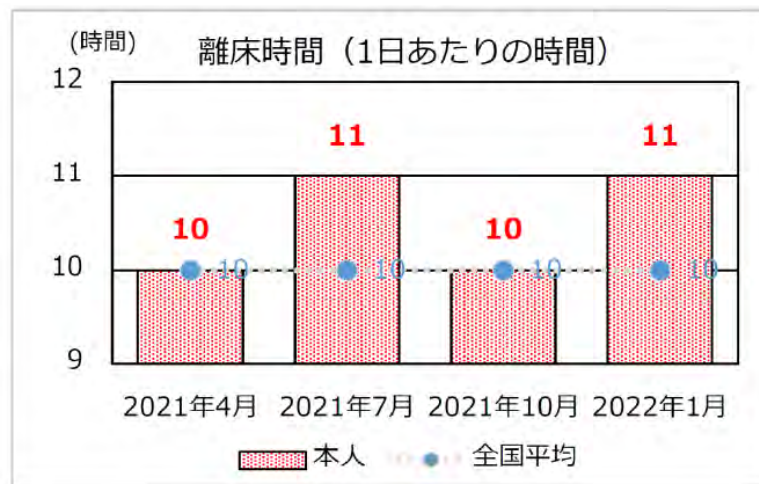
利用者フィードバック票の方針として、以下の方針を前提とした。

- 自身の時系列変化を把握可能とする。
- 同じような 状態像の比較を可能とする。

事業所フィードバックの例



利用者フィードバックの例



フィードバック



D

E

F

G

H

I

1

[目次に戻る](#)

2

科学的介護推進に関する評価（施設サービス）（1ページ目/2ページ）

3

4

データの概要

5

集計対象年月	2021年8月
サービス	介護老人福祉施設
パターン	該当者数

6

7

8

9

10

■データ登録者の概要

11

データ登録者の要介護度別の内訳

12

	全国
要支援1	5
要支援2	8
要介護1	2476
要介護2	7315
要介護3	66329
要介護4	103360
要介護5	76740
計（合計）	256233

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

データ登録者の年齢階級別の内訳

23

	全国
40-64歳	2079
65-69歳	3890
70-74歳	11696
75-79歳	19994
80-84歳	39613
85-89歳	65981
90歳以上	113040
計（合計）	256293

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

データ登録者の性別の内訳

34

	全国
男	56063
女	200252
計（合計）	256315

35

36

37

38

39

40

■障害高齢者の日常生活自立度

41

障害高齢者の日常生活自立度

42

43

44

いまだに暫定版として
集計データのみのフィードバックとなっている。



2021/12/23

11月10日までにデータをご提出いただいた事業所におかれましては、**10月利用分のフィードバック帳票をダウンロード**していただけるようになりました。

11月10日までにデータをご提出いただいた事業所におかれましては、フィードバック帳票をダウンロードしていただけるようになりました。

ダウンロード方法やフィードバック帳票の見方等については、「?操作マニュアル等」にあります「操作説明書（初回フィードバックについて）」をご確認ください。

今回は11月10日までに提出いただいたデータに係る情報をフィードバックいたします。

なお、今後のフィードバックにつきましても、随時、このお知らせ欄等を通じてお知らせしてまいります。



【2020年度 CHASEデータ提出事業所様の声】

- ・ グラフを見て、どう解釈して良いか分からない。
- ・ この結果を受けてどのようなアクションを起こせばよいかが分からない。
- ・ 期待していたフィードバックとは違った。
データのパターンからこのようなケースの場合はこのようなケアをしたら良いといったアドバイスがあると思った。



科学的介護推進に関する評価
サービス：介護老人福祉施設
パターン：該当者数

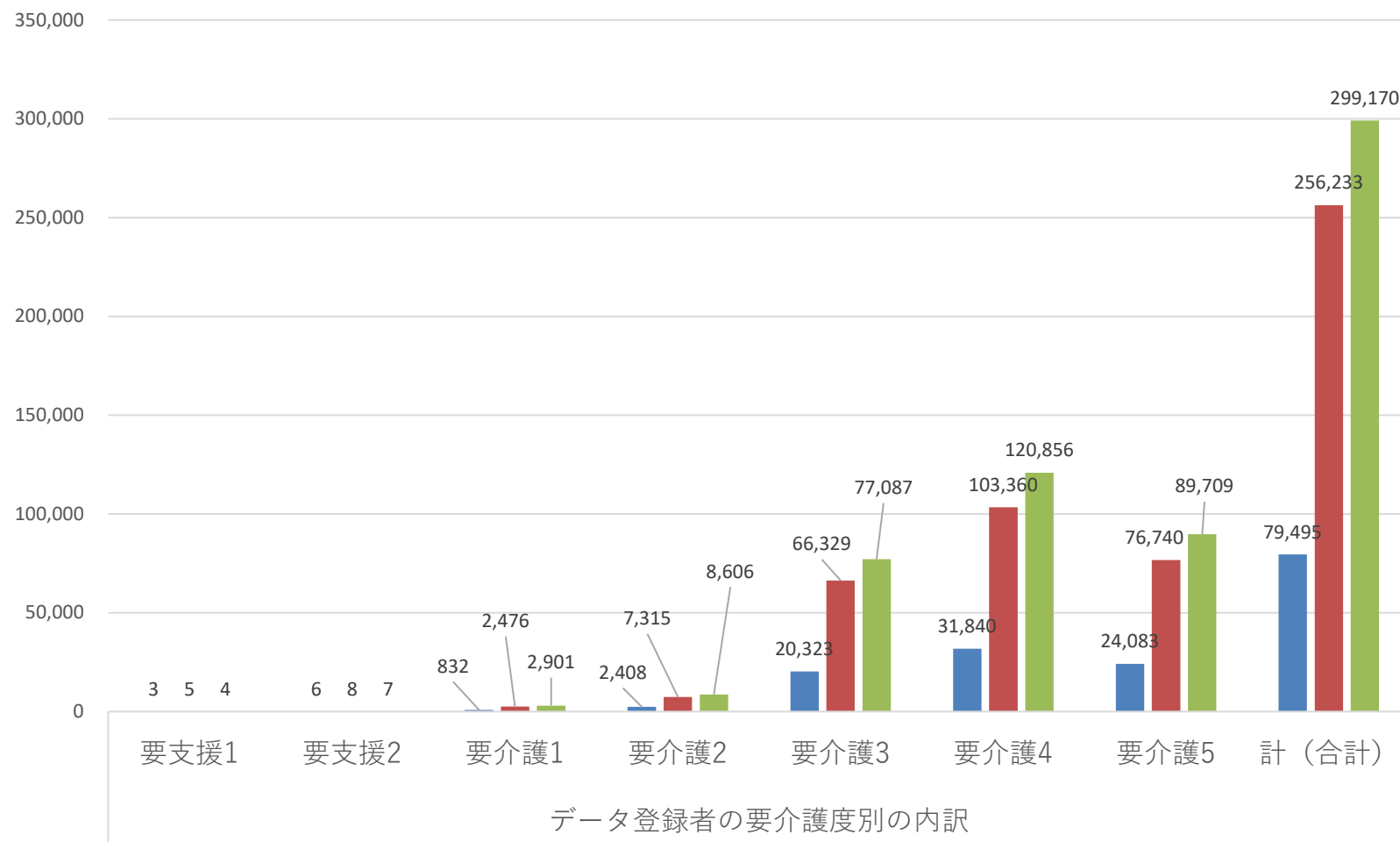
区分	要介護度	4 月	8 月	1 0 月
データ登録者の 要介護度別の 内訳	要支援1	3	5	4
	要支援2	6	8	7
	要介護1	832	2,476	2,901
	要介護2	2,408	7,315	8,606
	要介護3	20,323	66,329	77,087
	要介護4	31,840	103,360	120,856
	要介護5	24,083	76,740	89,709
	計（合計）	79,495	256,233	299,170

令和2年度介護給付費等実態統計より介護福祉施設サービス利用者数は、月換算で561,160人利用。

10月のデータ登録者数と対比すると53%、約半分の利用者分のデータが提出されている計算。



データ登録者の要介護度別の内訳



データ登録者の要介護度別の内訳

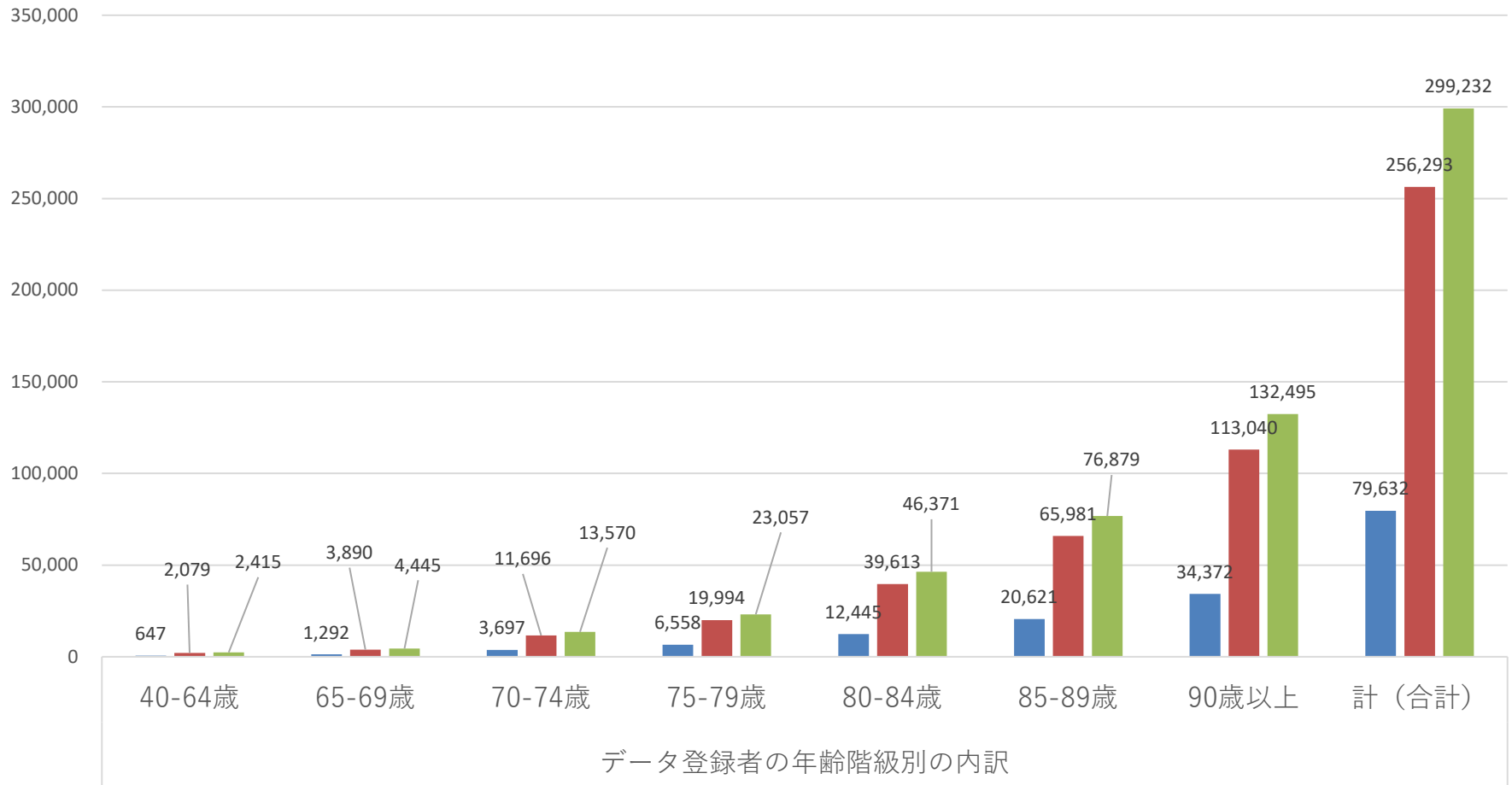
■ 4月 ■ 8月 ■ 10月



区分	要介護度	4 月	8 月	1 0 月
データ登録者の 年齢階級別の内 訳	40-64歳	647	2,079	2,415
	65-69歳	1,292	3,890	4,445
	70-74歳	3,697	11,696	13,570
	75-79歳	6,558	19,994	23,057
	80-84歳	12,445	39,613	46,371
	85-89歳	20,621	65,981	76,879
	90歳以上	34,372	113,040	132,495
	計（合計）	79,632	256,293	299,232



データ登録者の年齢階級別の内訳



データ登録者の年齢階級別の内訳

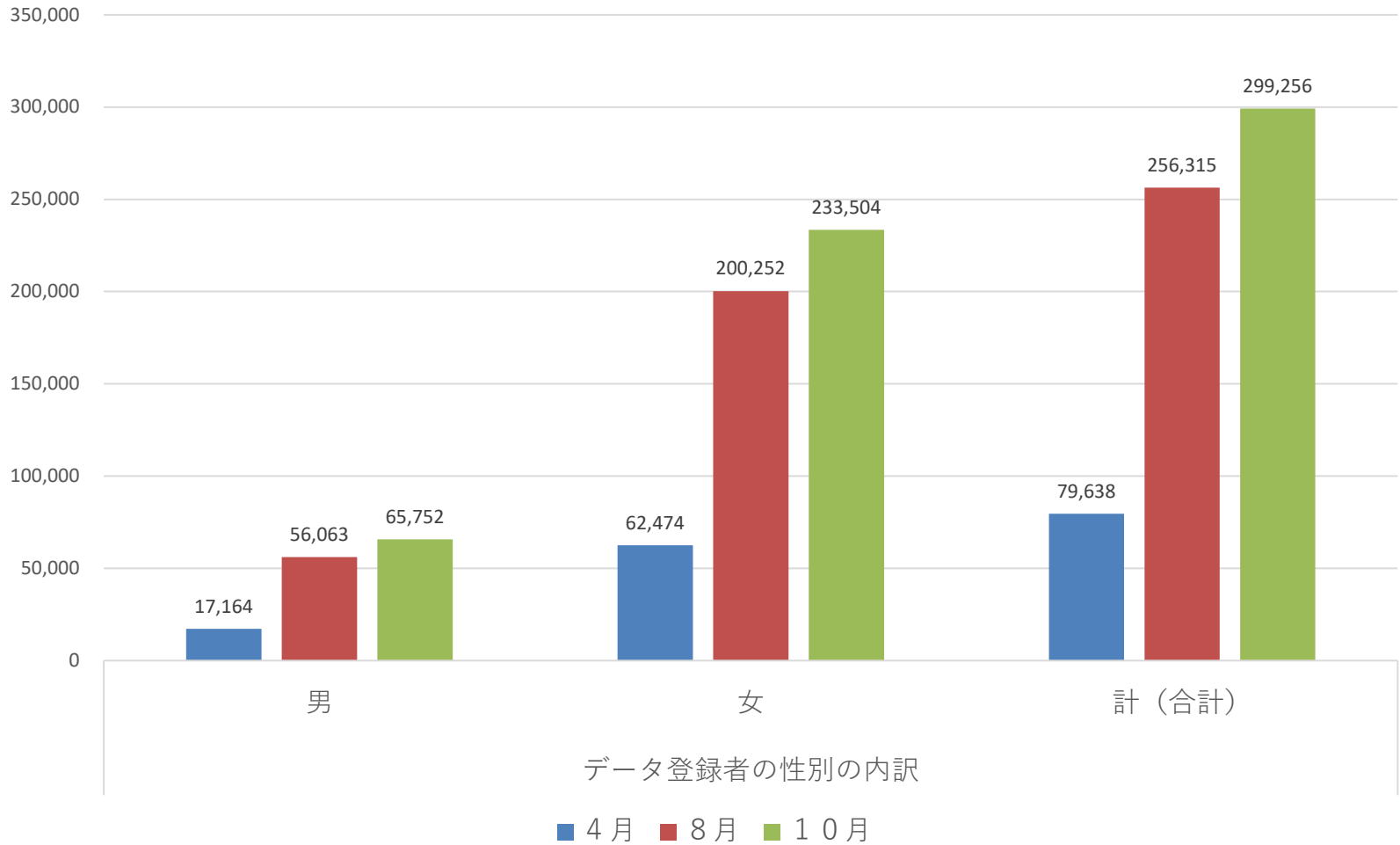
■ 4月 ■ 8月 ■ 10月



区分	要介護度	4 月	8 月	1 0 月
データ登録者の 性別の内訳	男	17,164	56,063	65,752
	女	62,474	200,252	233,504
	計（合計）	79,638	256,315	299,256



データ登録者の性別の内訳

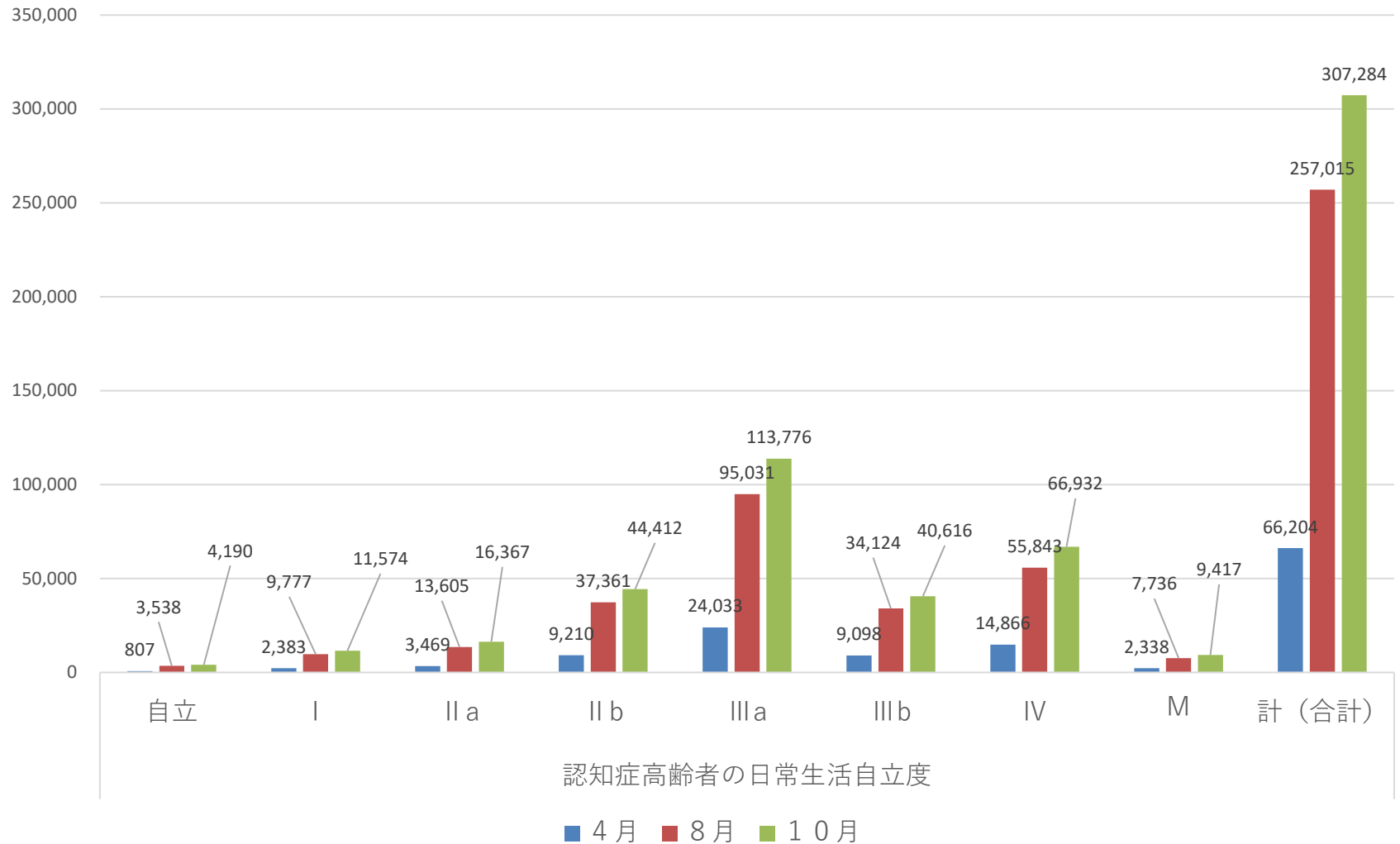




区分	要介護度	4 月	8 月	1 0 月
認知症高齢者の 日常生活自立度	自立	807	3,538	4,190
	I	2,383	9,777	11,574
	II a	3,469	13,605	16,367
	II b	9,210	37,361	44,412
	III a	24,033	95,031	113,776
	III b	9,098	34,124	40,616
	IV	14,866	55,843	66,932
	M	2,338	7,736	9,417
	計（合計）	66,204	257,015	307,284



認知症高齢者の日常生活自立度





令和 3年11 月17 日

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ
令和 3 年度介護報酬改定に関するアンケート結果

全サービス共通項目および特別養護老人ホーム

https://www.wam.go.jp/hp/wp-content/uploads/211117_No007.detail_01.pdf





ICT導入支援事業 【地域医療介護総合確保基金(介護従事者確保分)】

別添 6

令和3年度予算案 地域医療介護総合確保基金 137.4億円の内数

※ 令和2年度予算 82.4億円の内数

1. 目的…介護事業所の業務効率化を通じて、訪問介護員等の負担軽減を図る。

2. 対象…介護事業所(介護保険法に基づく全サービス)

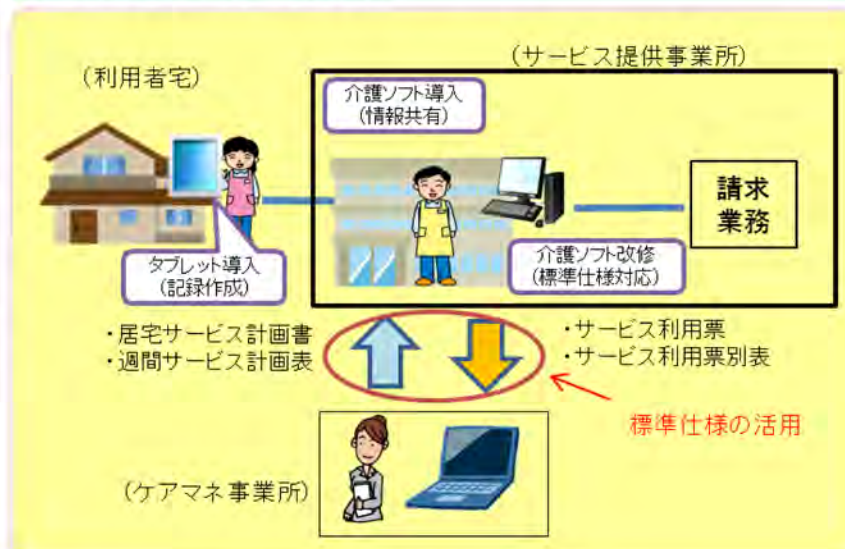
3. 要件

- 記録、情報共有、請求の各業務が**一気通貫**になる
- ケアマネ事業所とのデータ連携に**標準仕様**の活用

- CHASEによる情報収集に対応
- 導入事業所による他事業者からの照会対応
- 事業所による**導入効果報告**等

年度	補助上限額	補助率	補助対象
元年度	30万円 (事業費60万円)	1/2 国2/6 都道府県1/6 事業者3/6	<ul style="list-style-type: none"> 介護ソフト タブレット端末 スマートフォン インカム クラウドサービス 他事業者からの照会経費等
2年度	当初 事業所規模(職員数)に応じて設定 <ul style="list-style-type: none"> 1~10人 50万円 11~20人 80万円 21~30人 100万円 31人~ 130万円 	都道府県が設定 ※事業者負担を入れることが条件	上記に加え <ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi機器の購入設置 業務効率化に資するバックオフィスソフト(勤怠管理、シフト管理等)
	1次補正 事業所規模(職員数)に応じて設定 <ul style="list-style-type: none"> 1~10人 100万円 11~20人 160万円 21~30人 200万円 31人~ 260万円 		
	3次補正	一定の要件を満たす事業所は、 3/4を下限 に都道府県の裁量により設定 それ以外の事業所は 1/2を下限 に都道府県の裁量により設定	

事業所内のICT化(タブレット導入等)により、介護記録作成、職員の情報共有～請求業務までが一気通貫に



※令和2年度(当初予算)以降の拡充分は令和5年度までの実施

＜例：訪問介護サービスの場合＞



以下の購入、レンタル又はリース等に要する費用とする。

- ・タブレット端末やスマートフォン等のハードウェア
(介護現場で利用者の情報を確認し、その場で介護記録を完結できる
タブレットなど、ICT技術を活用したもの)
- ・介護ソフトウェア（標準仕様やLIFE対応のための改修経費も含む）
- ・ネットワーク機器の購入・設置
- ・クラウドサービス
- ・保守・サポート費
- ・導入設定
- ・導入研修
- ・セキュリティ対策
- ・ICT導入に関する他事業者からの照会等に応じた場合の経費



【補助要件】

- ①記録業務、情報共有業務（事業所内外の情報連携含む。）、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフトであること（転記等の業務が発生しないこと）。
- ②居宅介護支援事業所、訪問介護事業所等の場合には、「居宅介護支援事業所と訪問介護などのサービス提供事業所間における情報連携の標準仕様」に準じたものであること。
- ③既に介護ソフトによって一気通貫となっている場合は、新たに介護ソフトをインストールしたタブレット端末やバックオフィス業務用のソフト等を導入することのみも対象とする。
- ④個人情報保護の観点から、十分なセキュリティ対策を講じること。
- ⑤導入する介護ソフトについて、日中のサポート体制を常設していることが確認できる製品であること。
- ⑥本事業によりICTを導入した事業所においては、LIFE（ライフ）による情報収集に協力すること。

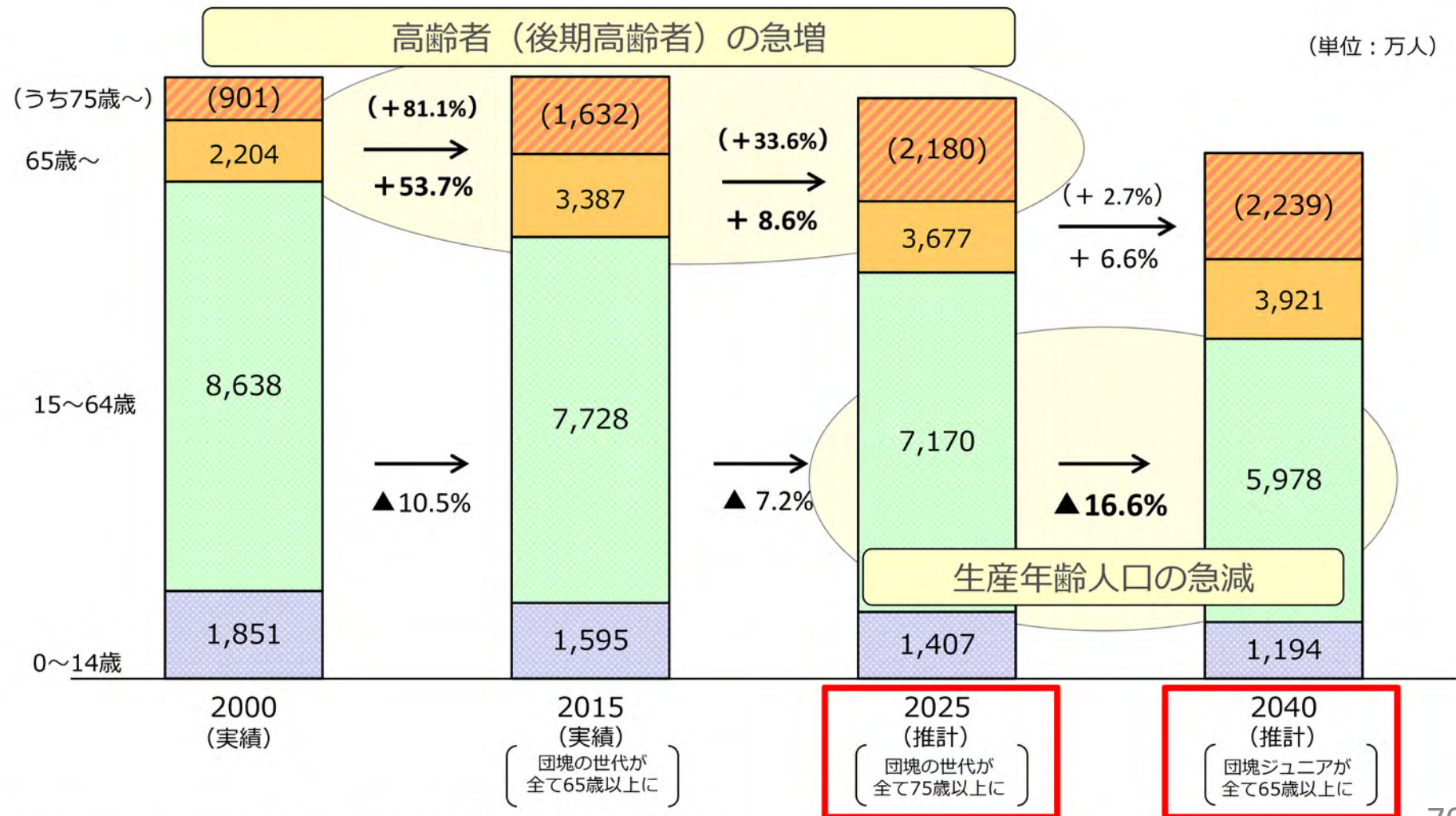


何で I C T 化が必要なのか？

何でICT化が必要なのか

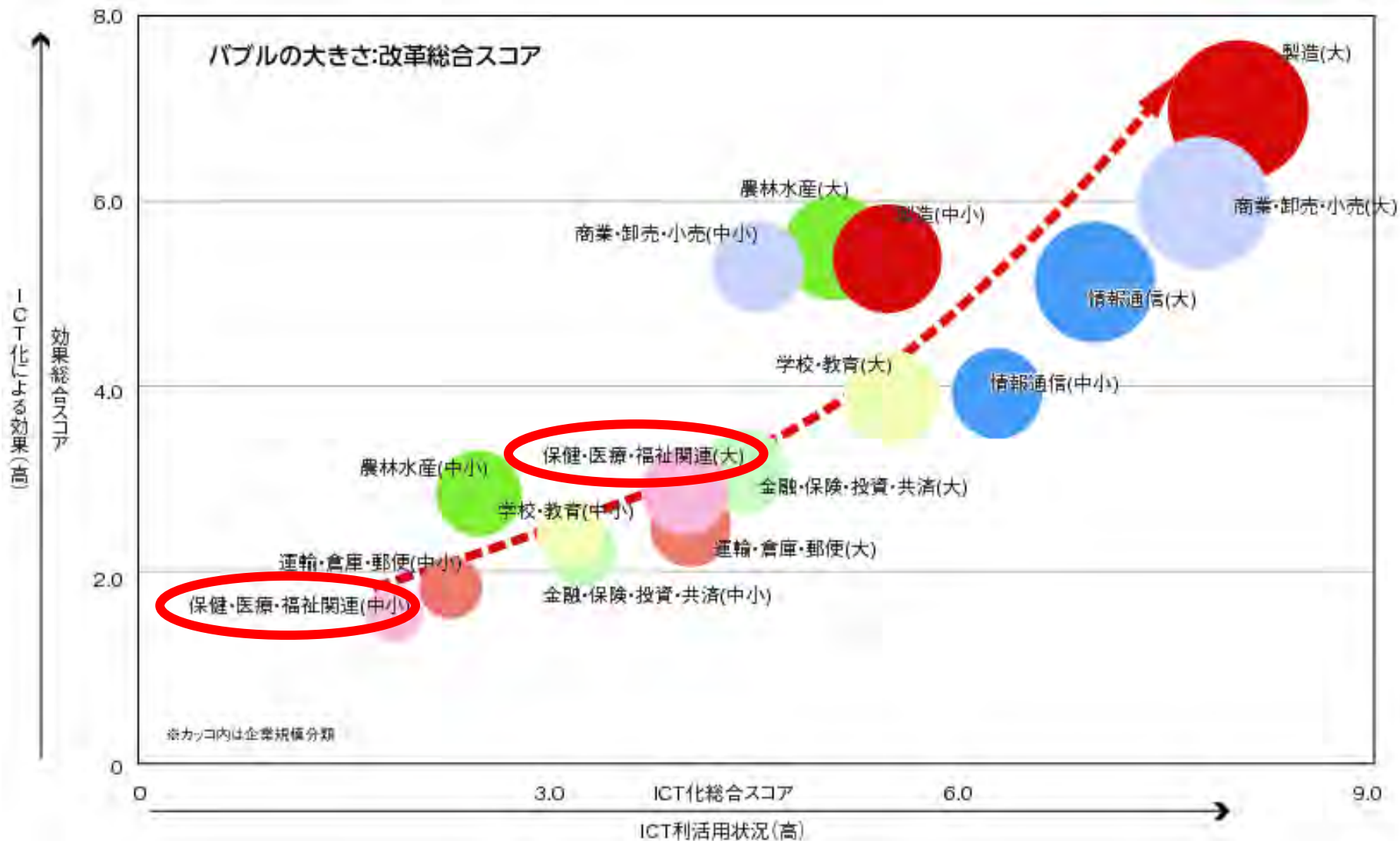


【人口構造の変化】



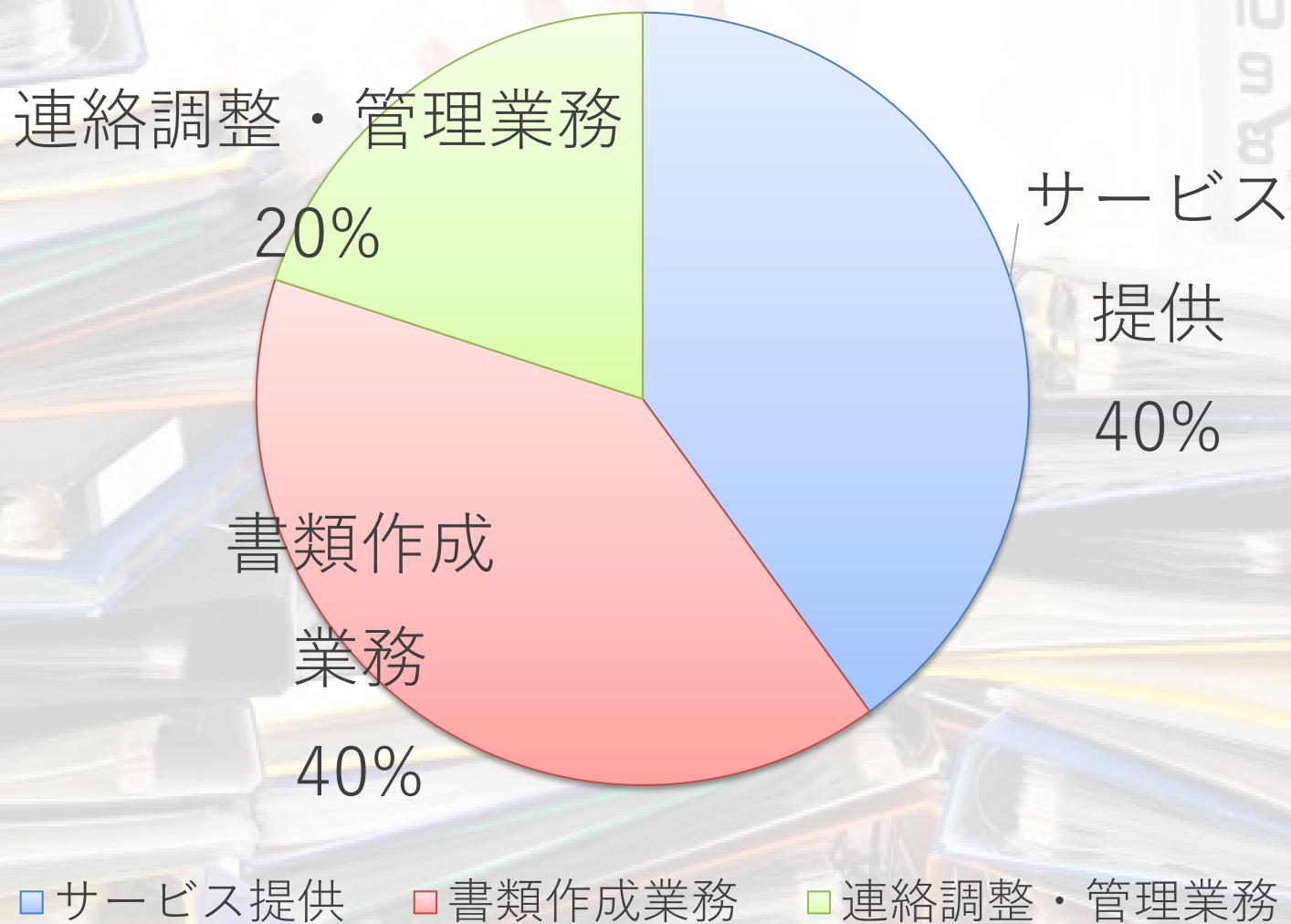


産業別・規模別でみたICT化の深化と改革、効果の関係

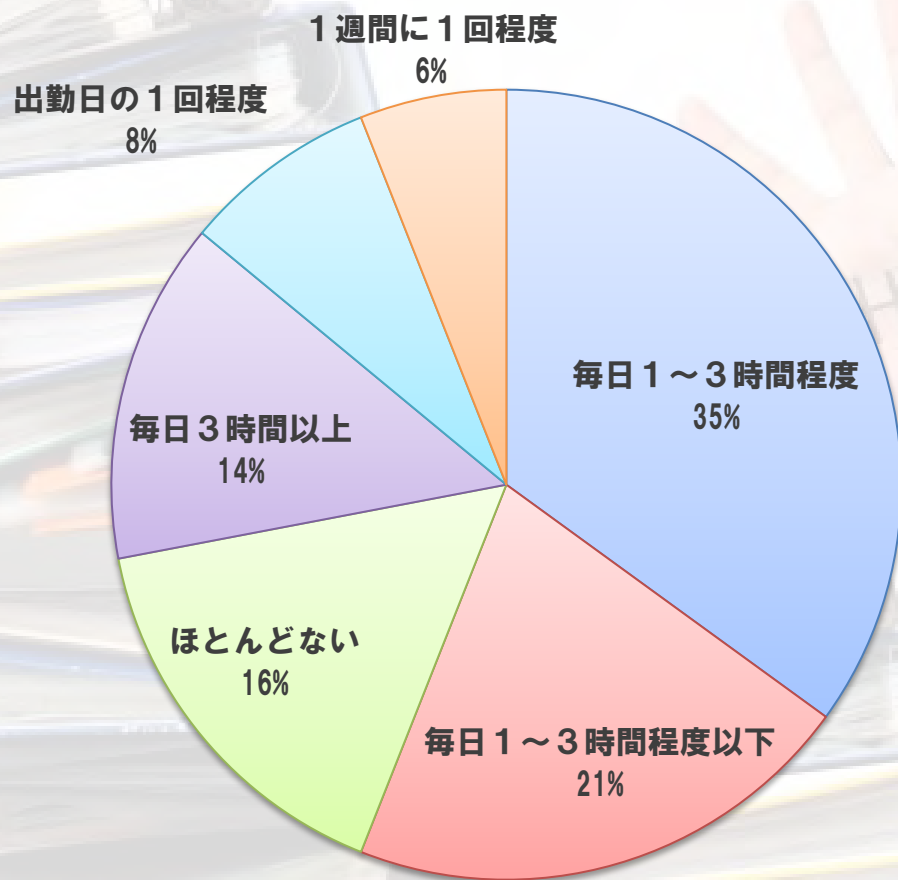




生産性向上を考える



残業時間はどれくらい？

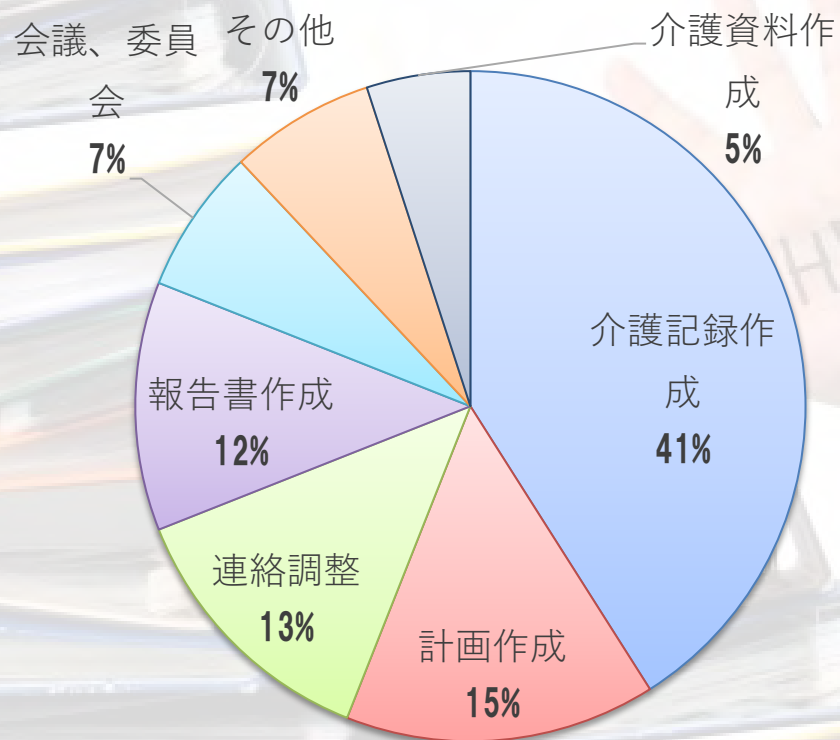


「56%」が1～3時間、
「14%」が毎日3時間以上の
残業がある！

■ 毎日1～3時間程度
■ ほとんどない
■ 出勤日の1回程度

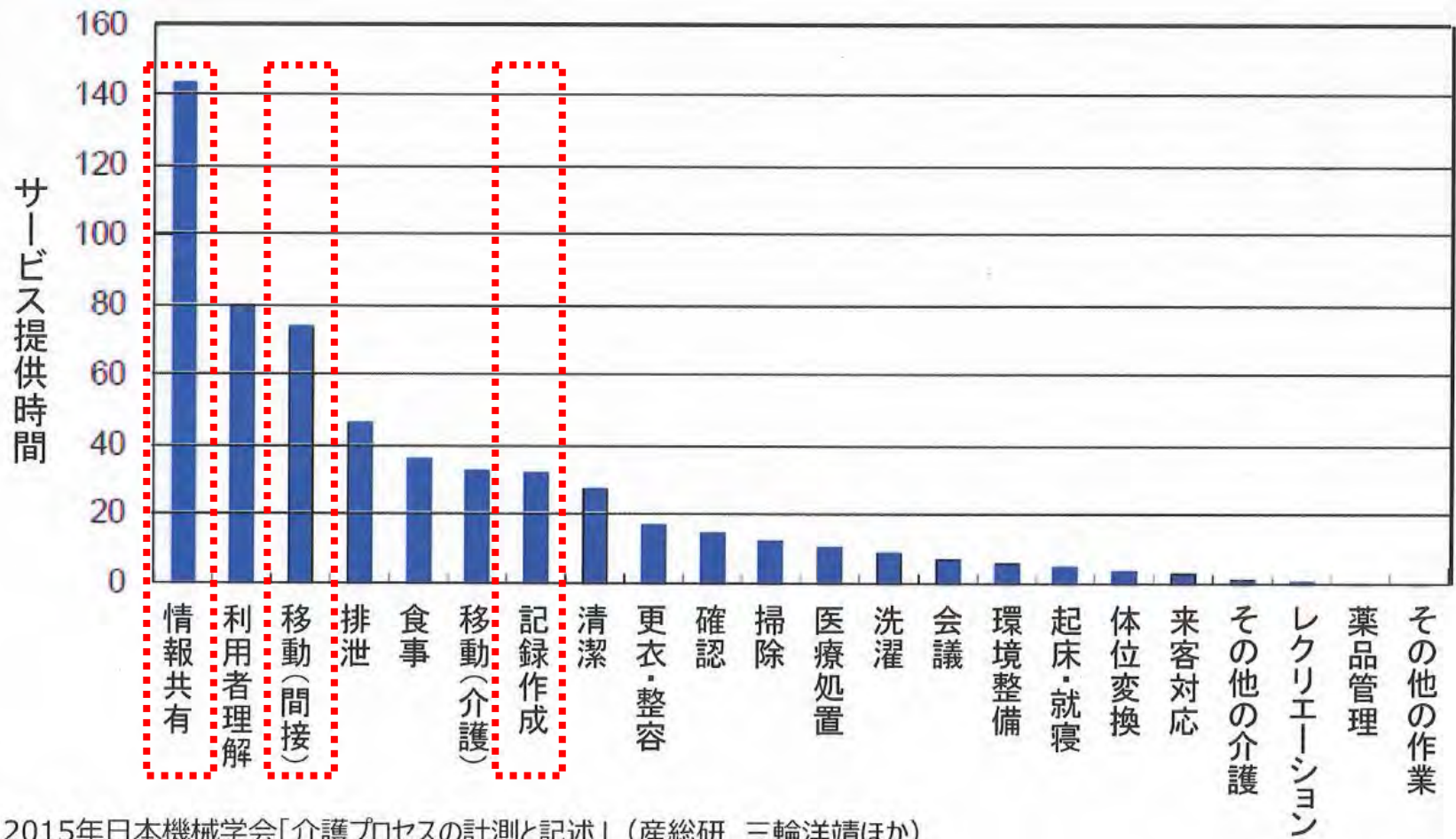
■ 毎日1～3時間程度以下
■ 毎日3時間以上
■ 1週間に1回程度

何に一番時間がかかって残業になる？



- 介護記録作成 ■ 計画作成 ■ 連絡調整
- 報告書作成 ■ 会議、委員会 ■ その他
- 介護資料作成

残業の原因は、
記録作成、ケアプラン
作成、報告書作成で
約「70%」を占める。



(参照) 2015年日本機械学会「介護プロセスの計測と記述」(産総研 三輪洋靖ほか)



実際に効率化を計測してみました



- ・ 特別養護老人ホーム 50床
- ・ ショートステイ 20床
- ・ 通所介護 32名
- ・ 居宅介護支援事業所 ケアマネージャー 3名
- ・ ケアハウス 62名

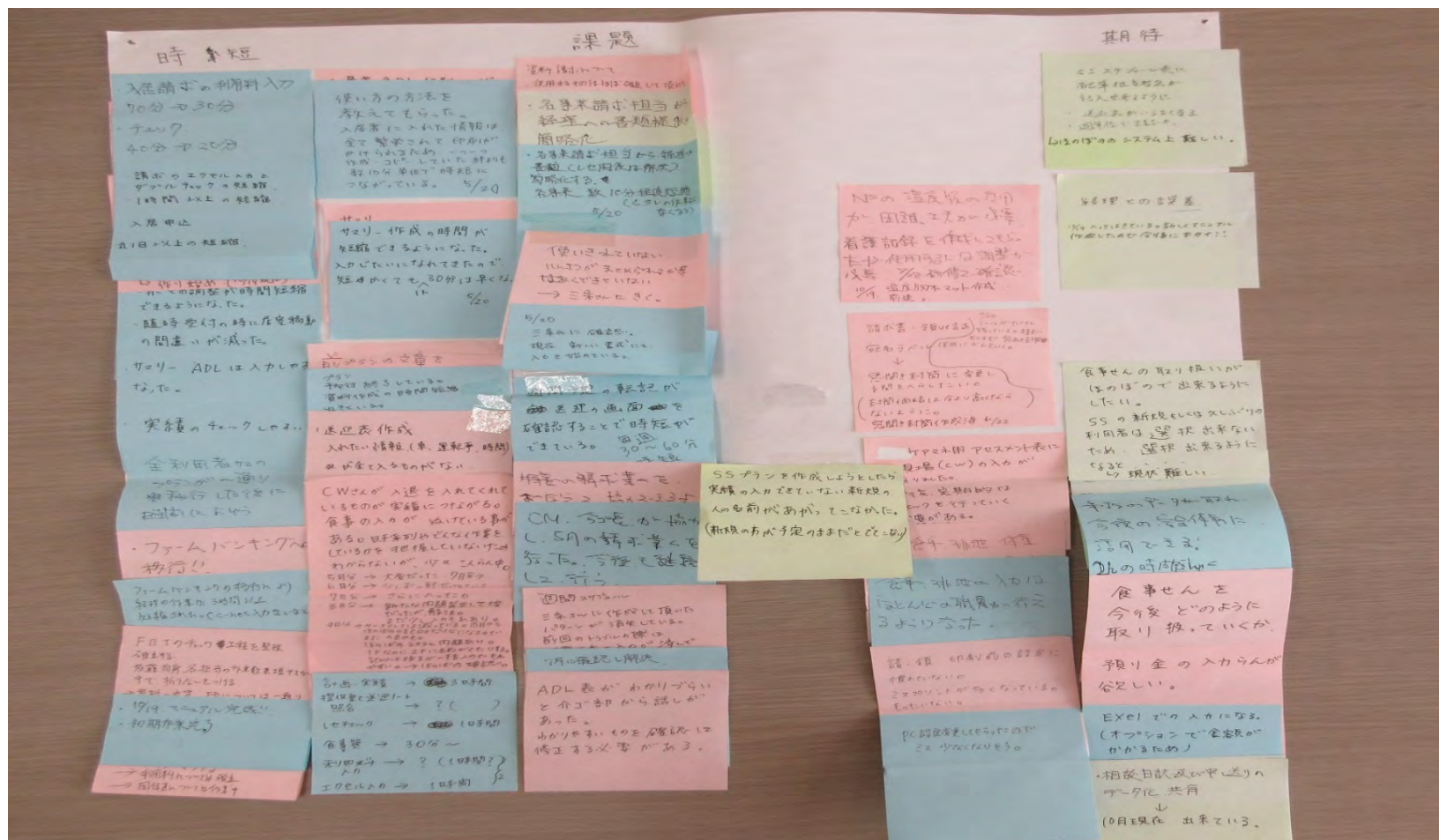
法人全体で

- ・ **月179時間15分**業務時間削減
- ・ **月265,302円**の削減に成功！！
(職員平均時給1,478円にて算出)



- ・ 目標制度の導入
目標制度を行うなかで業務に対する意識付けを行う。
- ・ 朝夜シート
当日に行う業務を見える化し整理していくことで、業務の効率をあげ、スケジュール管理を行う。
- ・ カエル会議
カエル会議のカエルは、
「意識をカエル」「早くカエル」「業務をカエル」
などの意味が含まれており、毎月1回業務に関することなどを会議する。

課題抽出表 色分けして解決できた項目を見える化！





【浮き彫りになってきた課題】

- 様々な記録を重複して書いている時間に業務時間の多くをとられている。
(介護記録、看護記録、業務日誌、連絡帳など)
- 請求業務における単調な確認作業に多くの時間がかかり、ストレスにもなっている。
- 同一法人内、各事業（居宅・デイ・ショートステイ）の情報収集や申し送りに費やす時間が多い。

業務効率化・生産性向上・ワークライフバランス事例





定員 20 名のデイサービス

業務削減時間

1日 158分

1ヶ月 68.5時間

残業削減時間

1ヶ月 10.6時間



コスト削減

12,720円/月
152,640円/年

業務効率化・生産性向上・ワークライフバランス事例



CarePalette使用イメージ

iPad 18:18 82%

利用者一覧

複数選択中 (未選択)

H29/ 2/17 予実 最新記録 (6) (0) (149)

予	実	警告	申し送り	バイタル	入浴	処置	食事	服薬	間食	排泄	リハビリ	リハビリ
2	17											
開	米			1	1		昼	昼	1	1	2	5
大 保 子			10:20 1	09:00 1	09:45 1	10:20 1	12:30 昼	タ	15:00	00:00	15:40	15:20
小 ひ 子				09:00 1			12:30 昼					
小 雪			11:30 2	09:00 1	09:45 1	10:15 1	12:30 昼					
櫻 キ		バイ		09:15 2	09:45 1		12:30 昼					
貞 ミヨ		バイ		09:15 2			12:30 昼					
白 竹 郎		バイ	10:00 1	09:15 2	09:45 1	12:13 1	12:30 昼					
鈴 雄				09:00 1	09:45 1		12:30 昼					
園 南 枝			11:24 1	09:00 1			12:30 昼					
染 順				09:00 1	09:45 1	10:30 1	12:30 昼					
高 政			11:40	09:00			12:30					

新規登録 確認

iPad 18:12 82%

画像設定 確定

静止画 動画

撮影 選択

年月日: H29/ 2/14 時間: 13:23

タイトル:

背部一部赤くなっている。痛みかゆみ等自覚症状なし。ご本人に確認。

何日か前にカイロを貼ったかもしれないとのこと。その影響か？様子を見る。

なし 職員 利用者 職員・利用者

関連 (0) (1)

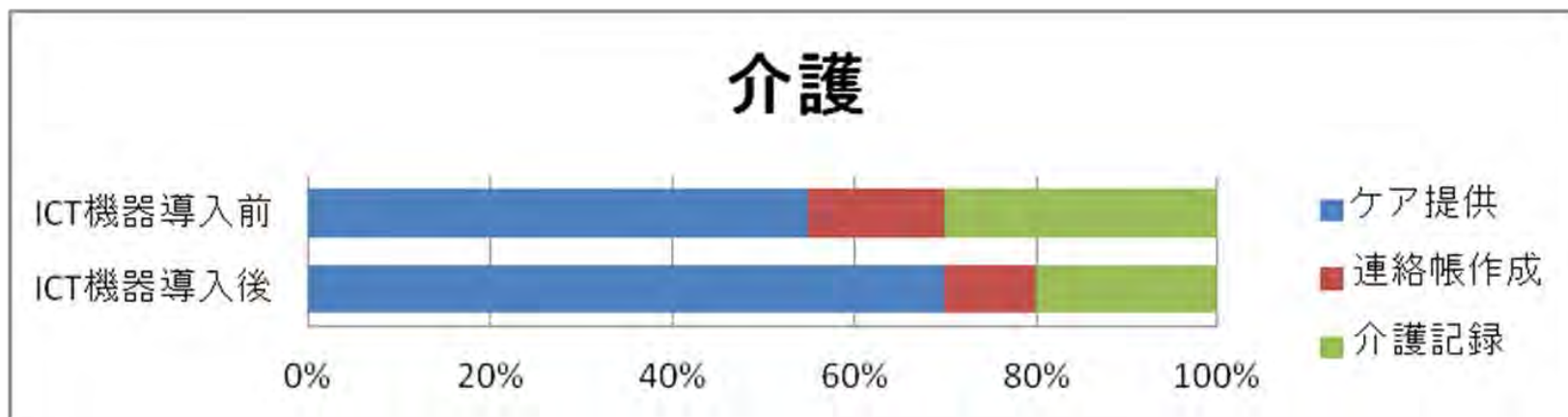
記録 (1)

削除

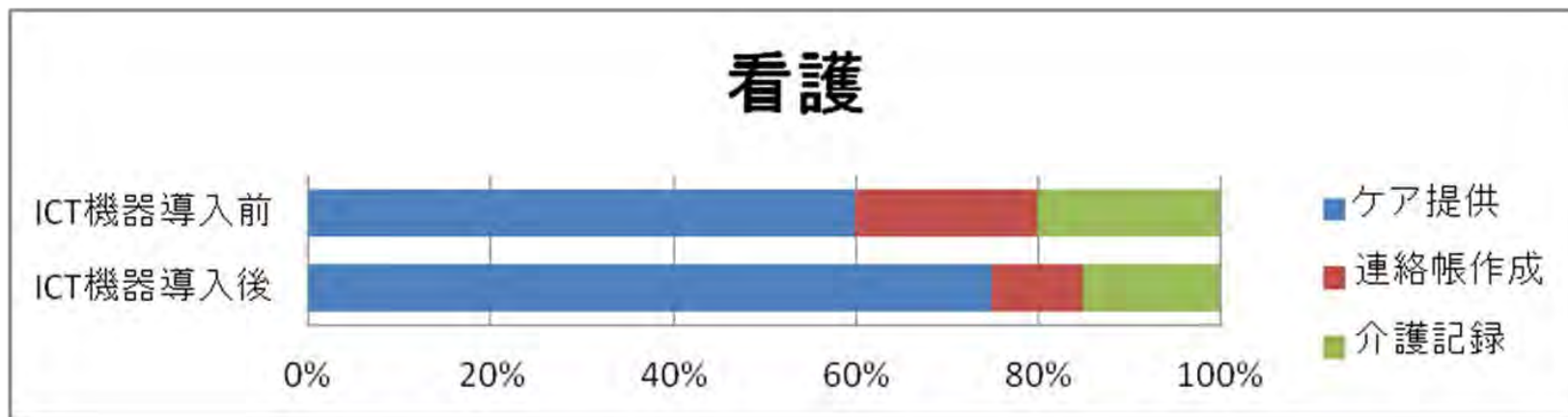




1ヶ月の総労働時間とケア提供時間比率



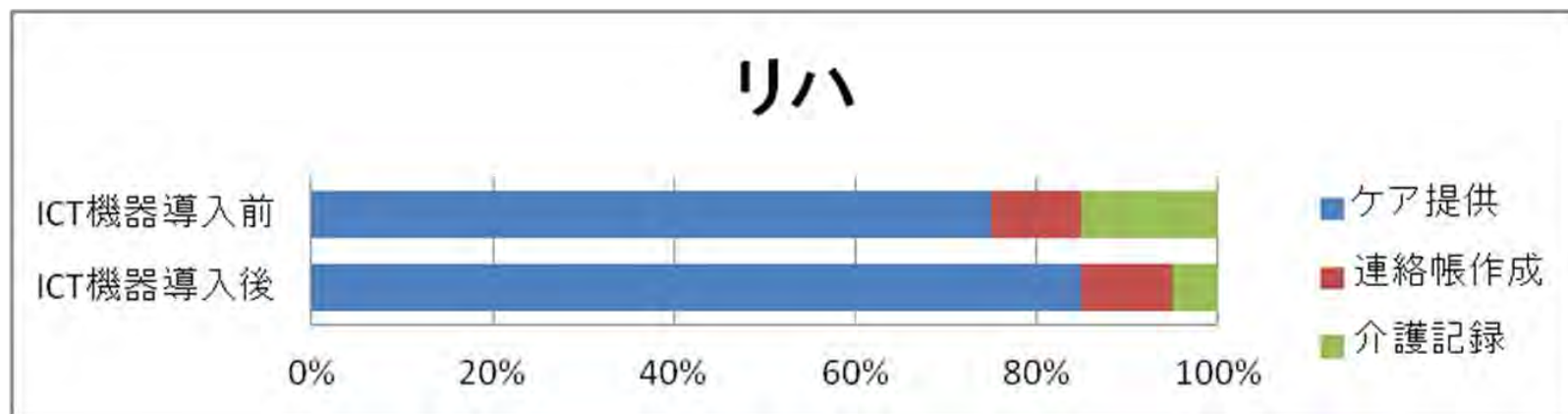
◎介護:おやつ後、各テーブルに職員がつくことができるようになった。



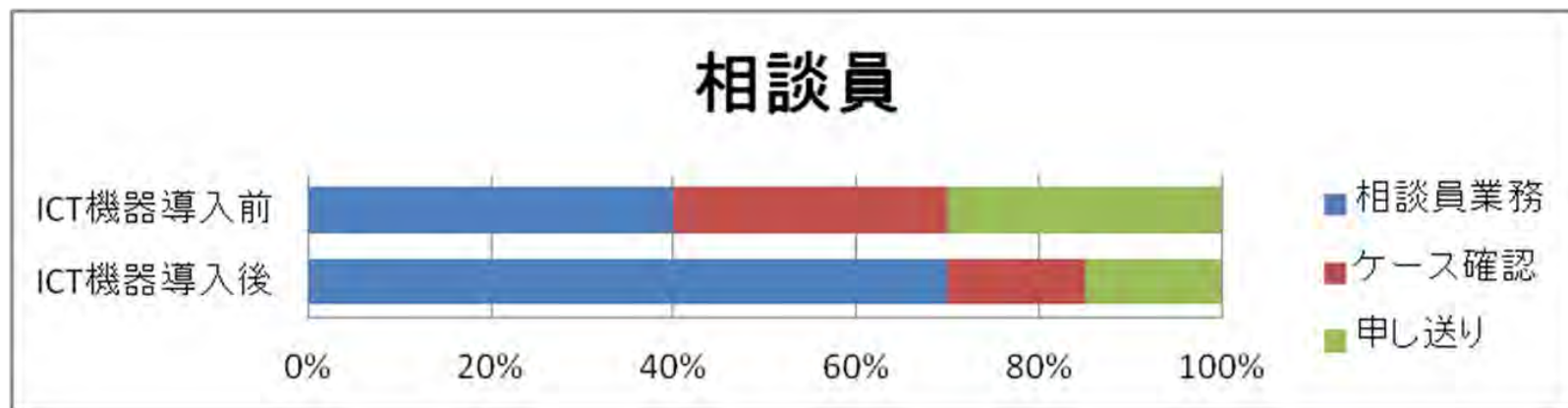
◎看護:介護が行っていた業務(爪切り等)に携われるようになった。



1ヶ月の総労働時間とケア提供時間比率

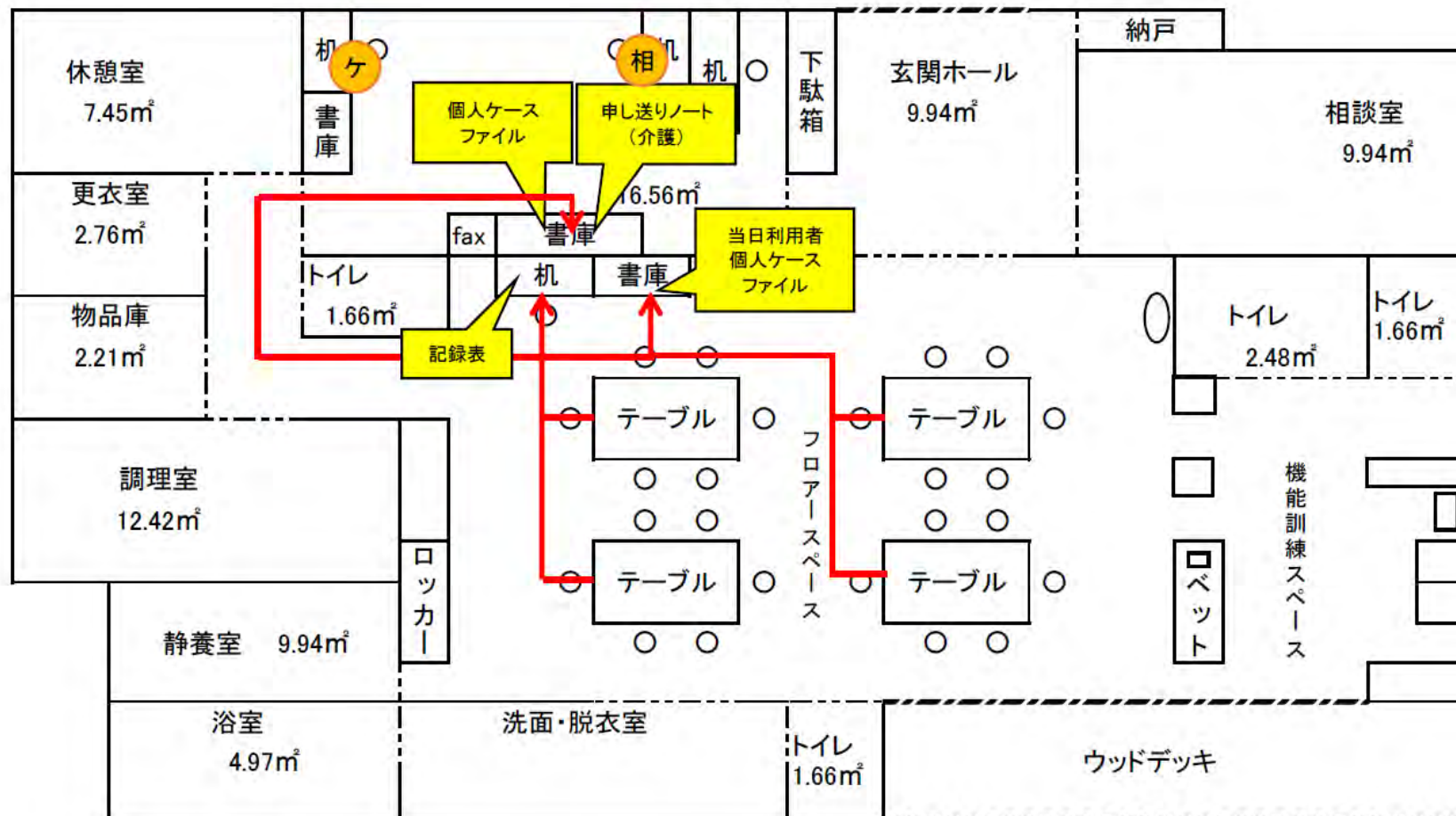


◎リハ: 口腔体操・レクリエーションを実施するようになった。



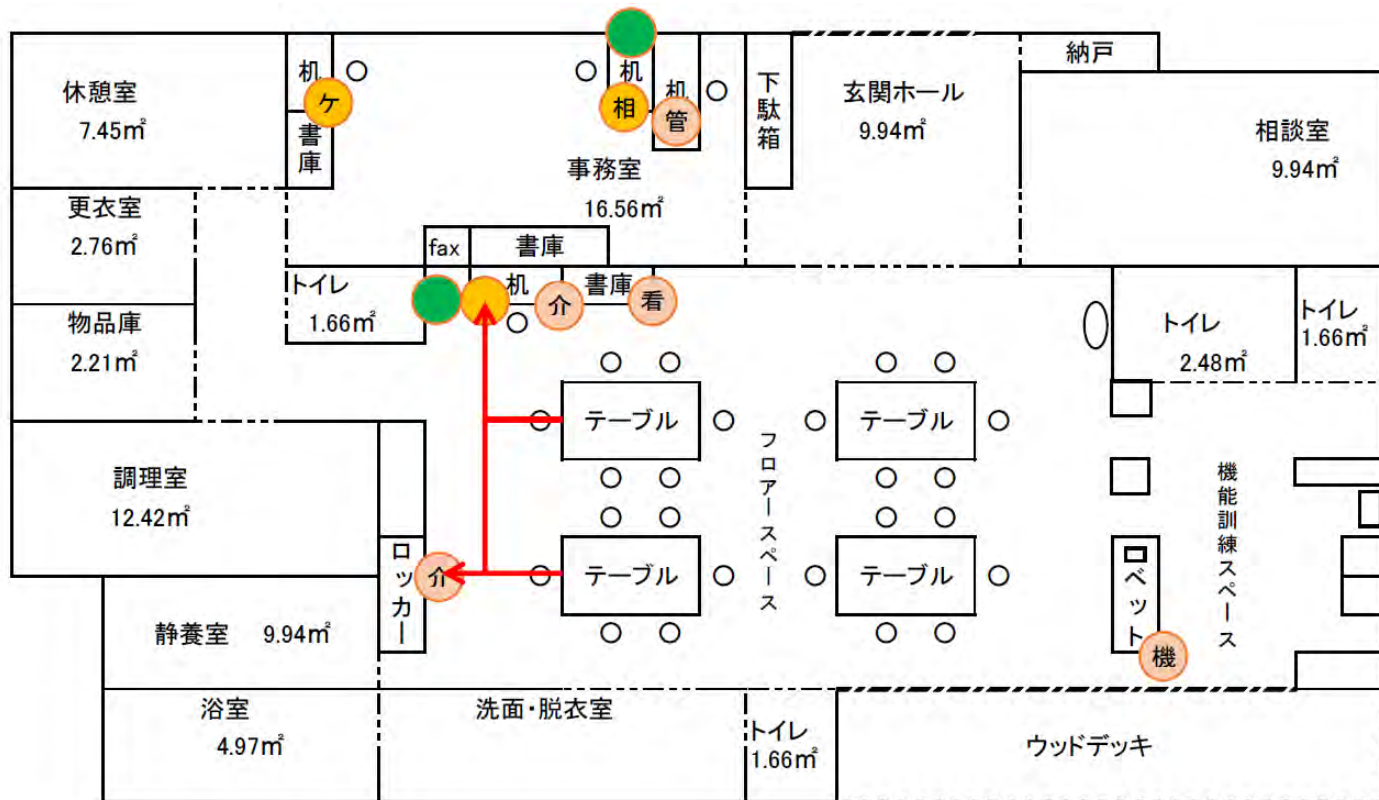
◎相談員: 他事業所のケアマネージャーやご家族への連絡が細かくできるようになった。
 利用者の状況把握のためのコミュニケーションの時間に使うことができるようになった。

記録に関する職員の導線（導入前）





記録に関する職員の導線（導入後）



- ・ iPadの場所は固定ではなく、各テーブル等に運び、**利用者と接しながら**使用可能となった。
- ・ 記録入力・確認のための、**書庫にある個人ケースファイル出し入れがなくなった**
- ・ 連絡帳の入力等、利用者に背を向けて記帳していた時間、**iPadを持ち運びながら各テーブルでの作成が出来るようになった。**



従業員の満足度

苦労した・とまどった点

- ・連絡帳が手書きでなくなるため、職員の気持ちがかちゃんと伝わるかどうか心配だった。
- ・利用者の前でiPadを使って記録することが、利用者に失礼じゃないか心配だった。
- ・PC操作・キーボード入力が苦手で、操作を覚えるのに必死だった。

よかったこと

- ・PC操作に慣れてきた。
やり方を把握できれば早く出来るんじゃないかと思う。
- ・業務日誌が簡単にできて、情報共有がスムーズになった。
- ・記録入力が早く終るため、空いた時間でおやつを作ったり、明日の準備までできるようになった。
- ・利用者様がiPadで音楽を聞きながら、もう1台のiPadで会話しながら記録を入力できる。
- ・ICT機器での記録は記録をされていて面白い。
- ・ご家族に施設での様子を画像や動画で確認いただける。



ご利用者、ご家族の満足度

満足度

- ・連絡帳が読みやすくなった。
- ・これまでは複写式だったため、文字が薄い、文字のクセがあり読みにくい部分があったが、血圧の数値も綺麗に印刷されるため、見やすくなった。
- ・最新機器で見せてもらえるのが増えて、楽しい。
- ・担当者会議時にiPadで、事業所での様子がみれて嬉しかった。

業務効率化・生産性向上・ワークライフバランス 事例



ケアマネ 5 名の
居宅介護支援事業所

業務削減時間

1 日 1 人 2 時間

1 カ月 1 人 4 0 時間

残業削減時間

1 ヶ月 5 人 2 0 0 時間



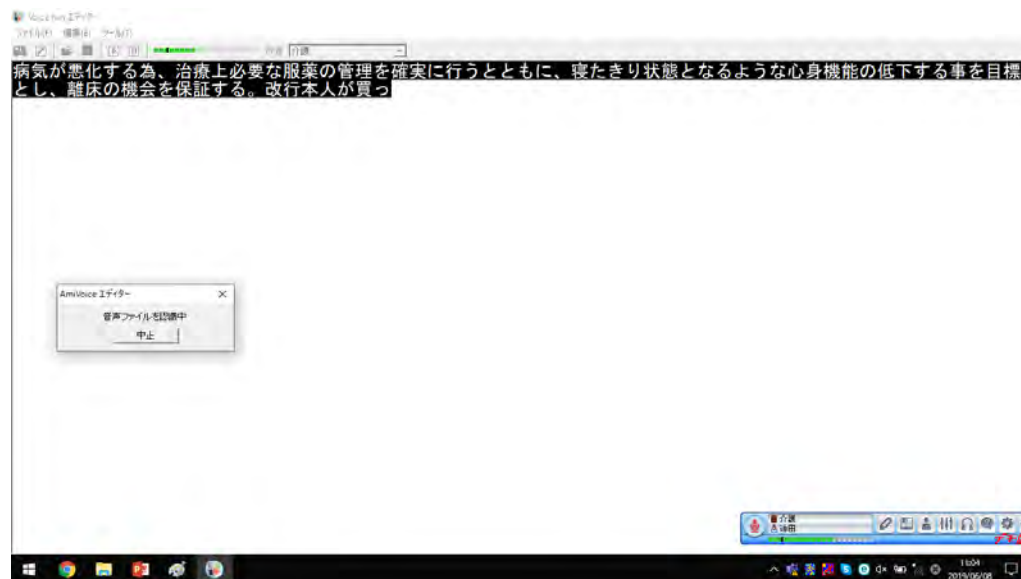
コスト削減 **279,000円/月** (ケアマネ 5 名)

3,334,800円/年 (ケアマネ 5 名) 92



ICレコーダーの活用

録音した音声そのまま
テキスト化されます！





インカムの活用



よくあるインカム

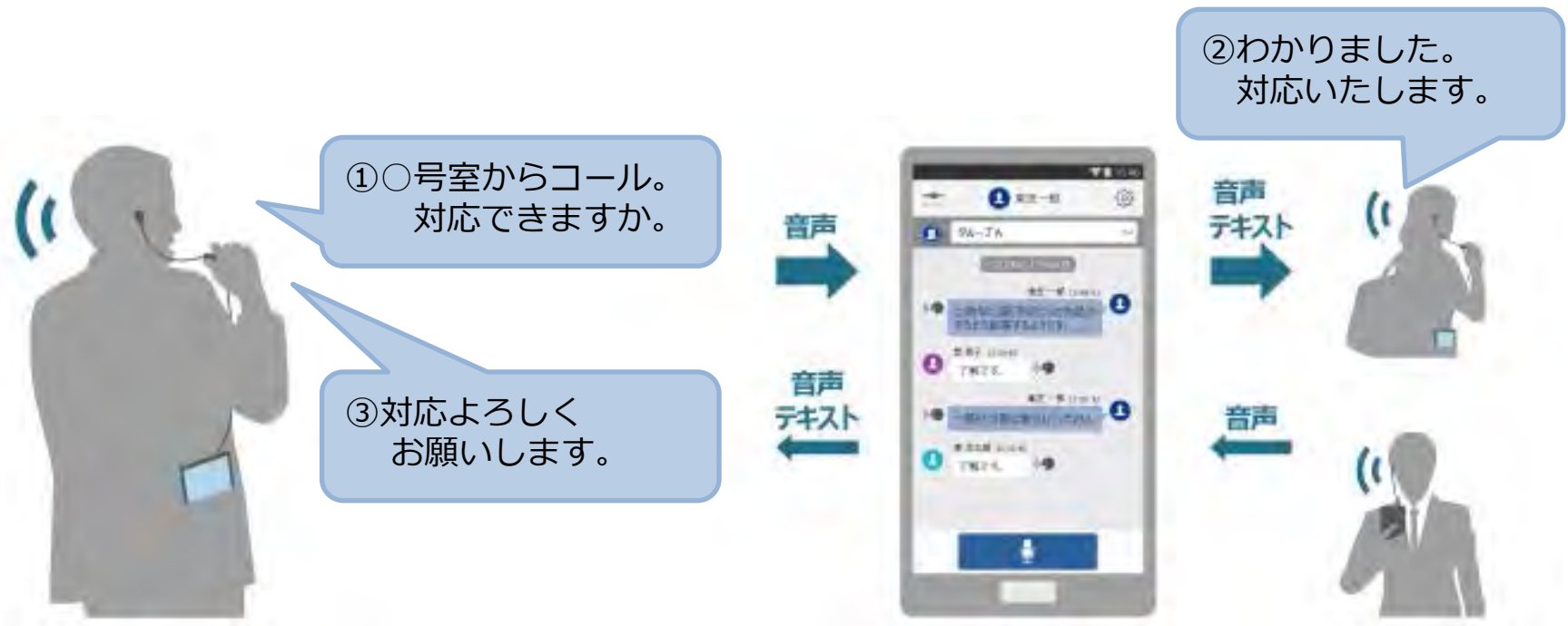




よくあるインカム

- 大きい
- 重い
- かさばる
- 混線する
- 専用端末を準備
- 音声通話のみ
- コードが邪魔
- イヤホンで耳が痛い



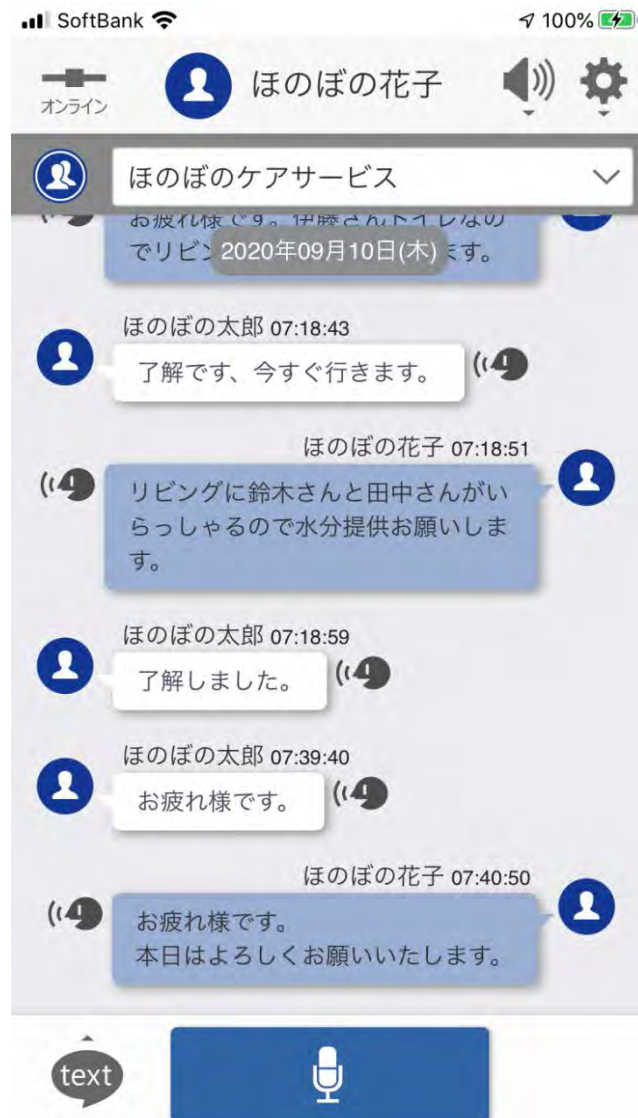


- ・ 音声とテキストで一斉共有出来ます。
- ・ 聞き漏らしてもテキストで確認出来ます。
- ・ 履歴を再生して聞きなおしも可能です。



Bluetoothネックスピーカー

- ・首にかけるだけの簡単装着
- ・イヤホンがないので、ご利用者様やご家族様との会話も普段通り聞く事が可能
- ・たったの100g
- ・15分の充電で3時間、2.5時間の充電で連続24時間利用可能。
- ・生活防水なので濡れた手や汗も安心
- ・アルコール消毒OK





- ①仕事が整理され効率化されるため残業が減る。
- ②職員様が受動的な行動から能動的な行動になり、自分たちで考えるようになる。
- ③記録が深く書けるようになる。今までは走り書き。
- ④記録が楽しくなる。
- ⑤離職率が下がる。

ICT 活用で人材安定、ES（従業員満足）UP！



- ・データ入力のためのICT環境を整える
介護請求システム、介護記録システム
- ・業務効率のためのPC、タブレット、音声入力、インカム、センサー等
- ・Wi-Fi環境の整備
- ・事業所内のセキュリティールールの整備
セキュリティールール周知のための研修等
- ・ICTが得意な方をシステムリーダーとした体制（ITスキルのある介護人材）
- ・独自マニュアルの整備
- ・研修計画
- ・ICT活用に関わる日常的な事業所内サポートチーム
- ・科学的介護の浸透のためのフィードバックモデルケースの分析、検討、研修等での共有
- ・やることがたくさん！ 介護職員の心身のケア 個別面談、相談しやすい環境



介護の最先端のITを発信する

NDS TV



介護の最先端のITを発信するNDSTV
ぜひチェック！

<https://www.ndsoft.jp/content/ndstv/>



NDソフト NDSTV



【第10弾】ケアマネージャーや訪問看護
など、様々な職種で広がる
介護業界のテレワークをまとめました。
クラウド化で効率化&収益UPに！？
※関連コラムはこちら >>>



<https://www.ndsoft.jp/column/>



介護ソフト「ほのぼの」シリーズのNDソフトウェアです。
介護業界・障害福祉業界の、トレンドや情報を発信しております。

コラムカテゴリ

仕事
家庭
人材
健康

コラム一覧



仕事 2021/10/18

令和3年度報酬改定における介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算…
介護職員の処遇改善のために要件に応じて加算される介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算…



仕事 2021/09/30

【2021年度版】介護事故が起こった際の報告書様式の標準化について
介護事業所を運営していくにあたり、介護事故の発生はどのような場合でも起こり得る課題です。利用者…



人材 2021/09/21

認知症ケアの専門家である「認知症ケア専門士」とはどのような資格かを解説
現在日本の平均寿命が延びていることから高齢化が急速に進行しており、2025年には超高齢化社会と…



仕事 2021/09/16

介護食にはどんな種類があるの？介護食に関する資格についても解説
食事は体に必要な栄養素を摂取し健康を維持するのはもちろんのこと、おいしく食べることで生活の中に…



<https://www.ndsoft.jp/case/>



区分 介護看護 障がい福祉サービス 児童福祉 その他

エリア 北海道・東北 関東 中部 近畿 中国・四国 九州・沖縄

キーワード

エシオールの活用	ご家族の遠征負担を	生活への充実	バーバーレス
介護記録電子化	働き方改革	業務効率	業務効率の向上
経費資料の作成	職員の業務負担の軽減	記録と請求の連携	記録の効率化
請求と請求の連携	請求業務の効率化		

すべて選択

「ほのぼの」シリーズをご導入いただいたお客様の声です。



【障がい福祉サービス】ICT化事例
記録・請求を効率化

障がい福祉サービス

障害者支援施設「社会福祉法人 豊内福祉会 足柄南通園」様でのICTを活用した業務効率化の事例をご紹介します。

[詳しく見る](#)



介護記録電子化の喜びと工夫を分かち合う
「ほのぼの」ユーザー座談会開催

介護看護

2020年7月21日（火）★開会第二営業所主催 ほのぼの座談会
当社のケア記録・請求システム「ほのぼの」

[詳しく見る](#)



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

[ホーム](#)

[本文へ](#)
[お問い合わせ窓口](#)
[よくある御質問](#)
[サイトマップ](#)
[国民参加の場](#)

[テーマ別を探す](#)
[報道・広報](#)
[政策について](#)
[厚生労働省について](#)
[統計情報・白書](#)
[所管の法令等](#)
[申請・募集・情報公開](#)

[ホーム](#) > [政策について](#) > [分野別の政策一覧](#) > [健康・介護](#) > [介護・高齢者福祉](#) > [科学的介護](#)

科学的介護

1 科学的介護について

[科学的介護について（PDF形式：49KB）](#)

2 科学的介護情報システム（LIFE）について

[科学的介護情報システム（LIFE）について（PDF形式：1,352KB）](#)

3 LIFEの情報の活用について

[ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム（LIFE）利活用の手引き（（外部）株式会社三菱総研ホームページ）](#)

4 Barthel Index（BI）の測定について

[BIの測定についての動画（令和2年度老人保健制度調査等事業にて作成）](#)
 ＊BIに関するマニュアルは、上の「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム（LIFE）利活用の手引き」のIV、主な項目に関する評価方法を参照

5 事務連絡

[（事務連絡）「科学的介護情報システム（LIFE）」の活用等について（PDF形式：26,274KB）](#)
[（事務連絡）「科学的介護情報システム（LIFE）」の活用等について（その2）（PDF形式：11KB）](#)
[（事務連絡）「科学的介護情報システム（LIFE）」の活用等について（その3）（PDF形式：14KB）](#)
 ・（様式）LIFE 事業計画書添付用フォーマット（XLS形式：25KB）
[（事務連絡）科学的介護情報システム（LIFE）と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について（PDF形式：108KB）](#)
[（事務連絡）科学的介護情報システム（LIFE）と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について（その2）（PDF形式：1,012KB）](#)
 ・（別紙）CSV連携仕様について（LIFE）（PDF形式：1,012KB）
 ・外部インターフェース説明書（LIFE）（XLS形式：398KB）
[（事務連絡）「科学的介護情報システム（LIFE）」と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について（その3）（PDF形式：120KB）](#)
 ・（別紙）CSV連携仕様について（LIFE）（PDF形式：1,903KB）
 ・外部インターフェース説明書（LIFE）（XLS形式：438KB）
[（事務連絡）科学的介護情報システム（LIFE）に係る対応等について（PDF形式：287KB）](#)
[（事務連絡）科学的介護情報システム（LIFE）に関するお問い合わせの受付体制について（PDF形式：115KB）](#)

6 LIFEホームページへのリンク

[LIFE（科学的介護情報システム）のホームページ（外部）](#)

政策について

[分野別の政策一覧](#)
[健康・医療](#)
[子ども・子育て](#)
[福祉・介護](#)
[障害者福祉](#)
[生活保護・福祉一般](#)
[介護・高齢者福祉](#)
[雇用・労働](#)
[年金](#)
[勤労者の取り組み](#)

組織別の政策一覧

[各種助成金・奨励金等の制度](#)
[審議会・研究会等](#)
[国協会連携](#)
[予算および決算・税制の概要](#)
[政策評価・検定評価](#)

関連リンク

[高齢者向けサービスメニューの登録](#)
[子どものページ](#)



出典：厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000198094_00037.html



令和3年度介護報酬改定について

令和3年度介護報酬改定について

[PDF 令和3年度介護報酬改定の主な事項 \[2,261KB\]](#)

[PDF 令和3年度介護報酬改定における改定事項について \[2,565KB\]](#)

介護報酬改定に関する省令及び告示

[PDF 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（令和3年厚生労働省令第9号） \[1,210KB\]](#)

[PDF 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準等の一部を改正する告示（令和3年厚生労働省告示第73号） \[2,122KB\]](#)

[PDF 厚生労働大臣が定める地域第六号の規定に基づき厚生労働大臣が定める地域（令和3年厚生労働省告示第74号） \[257KB\]](#)

[PDF 介護保険法施行規則第四百十条の六十三の六第一号に規定する厚生労働大臣が定める基準（令和3年厚生労働省告示第71号） \[107KB\]](#)

[PDF 介護保険法施行規則第四百十条の六十三の二第一項第一号に規定する厚生労働大臣が定める基準（令和3年厚生労働省告示第72号） \[168KB\]](#)





テーマ別に探す

報道・広報

政策について

厚生労働省について

統計情報・白書

所管の法令等

申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 介護・高齢者福祉分野のトピックス > 介護保険最新情報掲載ページ

介護保険最新情報掲載ページ

○介護保険最新情報の掲載一覧

令和3年1月1日以降に発出された介護保険最新情報を下記に掲載いたします。

※令和2年12月31日までに発出された介護保険最新情報については、「[WAM.NET（独立行政法人福祉医療機構HP）](#)」をご参照ください。

○介護保険最新情報vol.1019（「令和3年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業」における「介護サービス事業所・施設における感染防止対策支援事業」及び「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業」における「障害福祉サービス施設・事業所等における感染防止対策支援事業」の国民健康保険団体連合会への業務委託について）

（令和3年11月11日障企発1111第1号ほか厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課長ほか連名通知）

○介護保険最新情報vol.1018（令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（令和3年度調査）への協力依頼について（再協力依頼））

（令和3年11月11日厚生労働省老健局老人保健課事務連絡）

○介護保険最新情報vol.1017（令和2年度介護保険事務調査の集計結果について）

（令和3年11月4日厚生労働省老健局介護保険計画課事務連絡）

政策について

分野別の政策一覧

▶ [健康・医療](#)

▶ [子ども・子育て](#)

▼ 福祉・介護

▶ [障害者福祉](#)

▶ [生活保護・福祉一般](#)

▶ [介護・高齢者福祉](#)

▶ [雇用・労働](#)

▶ [年金](#)



出典：厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/index_00010.html

ほのぼのNEXT[®]

問合せ先 フリーダイヤル :  0120-945-597

受付時間 9:00~18:00 (土日祝除く)

<http://www.ndsoft.jp/>

NDソフト

検 索



NDソフトウェア株式会社